

Relax Solution

販売名：マッサージチェア H22

品番：SKS-H7200

医療機器認証番号：304ABBZX00024000

類別：機械器具 77 バイブレーター

管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

取扱説明書

添付文書

保証書付
裏表紙にあります。

各部の取り付け方については、8～13ページに従って取り付けを行ってください。

ご使用の前に

- 安全上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 各部のなまえとはたらき・・・・・・・・・・ 6
- 設置と組み立て・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 毎回マッサージをはじめる前に・・・・・・ 14

使い方

- 3つのモードについて・・・・・・・・・・ 16
- リクライニングの調節・腕部の使い方・・・・ 18
- 自動コースでマッサージする・・・・・・・・ 20
- マッサージの終了について・・・・・・・・ 28
- もみ技マッサージをする・・・・・・・・・・ 30
- エアーマッサージをする・・・・・・・・・・ 35
- 部位集中マッサージをする・・・・・・・・ 38
- もみ技マッサージとエアーマッサージを一緒にする・・ 40
- マッサージの基本動作・・・・・・・・・・ 41
- 途中でマッサージを変更する・・・・・・・・ 42
- ヒーターの使い方・・・・・・・・・・・・ 44
- 足裏ローラーマッサージをする・・・・・・ 45
- ワンタッチモード・自動リクライニング・言語の設定・・ 46
- チャイルドロックを設定する・・・・・・・・ 48
- BLUETOOTHスピーカーの使い方・・・・・・・・ 49
- 音声ガイドについて・・・・・・・・・・・・ 53
- ユーザーカスタマイズモードについて・・・・ 54
- アプリモードについて・・・・・・・・・・・・ 61

お手入れ/Q&A

- お手入れと保管のしかた・・・・・・・・・・ 64
- Q&A・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66

アフターサービス

- 故障かなと思ったら・・・・・・・・・・ 68
- 仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72
- 保証とアフターサービス・・・・・・・・・・ 裏表紙

使用目的または効果

あんま、マッサージの代用



疲労回復・血行をよくする・筋肉の疲れをとる
筋肉のこりをほぐす・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解

一般家庭で使用するこ

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用の前に、「安全上の注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- お読みになった後は、必ずいつでも見ることのできる場所に保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。



安全上の注意

- ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と内容は、次のようになっています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡や重傷を負う可能性のある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、* 物的損害が発生する可能性がある内容を示します。


* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

<絵表示の例>





	⊘ 記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。 （左図は、分解禁止）
	● 記号は、強制（必ず守ること）を示します。 （左図は、電源プラグをコンセントから抜く）

- 本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に、必ず保存してください。

警告

	<p>使用前には、必ずマッサージ部のカバーやその他の部分が破れていないか確認する。破れがあった場合は、小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。また、カバーを外した状態で使用しない。 カバーが破れたり外した状態で使用すると、感電やけが、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあります。</p>
	<p>次の人は、使用前に医師と相談のうえ、使用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ● 悪性しゅよう（腫瘍）のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中、または出産直後の人 ● 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人 ● 温度感覚喪失が認められる人 ● 体温 38℃以上（有熱期）の人 （例：急性炎症症状 [けん（倦） 怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期。衰弱しているとき。） ● 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）を骨折している人、捻挫・肉離れなどの急性 [とう（疼） 痛性] 疾患の人 ● 背骨（脊椎）に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人 ● 椎間板ヘルニア症の人 ● 腱鞘炎の人 ● その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人
	<p>この機器はヒーターを内蔵し表面が熱くなるため、熱に敏感でない人は十分注意を払って使用する。下記に該当する場合は特に注意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お年寄り、ご病人、ご自分で操作ができない人 ● 皮膚の温感（温度感覚）の弱い人 ● 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された人 ● 深酒・疲労の激しい人 ● 血行障害（糖尿病など）の人 ● 医師より注意を受けている人 <p>低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。</p>

⚠ 警告

	<p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを抜いて、ご購入先またはお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。 感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</p>
	<p>首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がいないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。</p>
	<p>リクライニングするときや脚部を動かすときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 椅子の下側 ● 背もたれ部と座部、腕部の隙間 ● 脚部と座部、腕部の隙間 ● 脚部の下側、脚部の裏側 ● 背もたれ部の後ろの隙間 <p>事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>電源プラグは確実に根元まで差し込む。また、ゴミを付着させない。 感電やショート・発火の原因になります。</p>
	<p>次の人は、使用しない。身体に異常が起こる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医師からマッサージを禁じられている人 (例：血栓 [そく (塞) 栓] 症、重度の動脈りゅう (瘤)、急性静脈りゅう (瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症 (皮下組織の炎症を含む) など)
	<p>ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。 低温やけどを起こすおそれがあります。 比較的低い温度 (40 ~ 60℃) でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>低温やけどについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができていくのが特徴です。 ● 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。 </div>
	<p>本体（背もたれ部、脚部）のカバーを故意に外したり、破いたり、切り取ったりしない。 カバーが外れたり破れた状態で使用すると、衣服や髪が巻き込まれけがのおそれがあります。</p>
	<p>交流 100V 以外の電源は、使用しない。火災や感電の原因になります。</p>
	<p>破損している電源コードや電源プラグを使用しない。 感電やショート、火災の原因になります。 破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。</p>
	<p>ご自分で意思表示ができない人、または操作できない人には使用させない。また、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人に単独で使わせない。 事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>お子様には使用させない。お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。また、幼児を近づけない。この機器で遊ぶことがないように、お子様を監視することが望ましい。 故障や事故、けがのおそれがあります。</p>
	<p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。感電のおそれがあります。</p>
	<p>浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。</p>
	<p>絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。</p>

安全上の注意

⚠ 注意

使用前に



使用時間は1日30分程度までにする。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
＜お願い＞ 1日の使用は1人30分以内にしてください。

健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。

- 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人
 - 骨や内臓に起因する腰痛の人
 - 打ち身やねんざしやすい人
 - 乗物酔いの激しい人
 - 過去に心臓や内臓の手術をされた人
- 守らないと健康をそこなうおそれがあります。

水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。

操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。
事故やけがのおそれがあります。

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本品が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。

使用前に、本体（背もたれ部、脚部、腕部）に異物がはさまっていないか確認する。
事故やけがのおそれがあります。

もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。

使用中に身体に異常があらわれたり感じたときや、しばらく使用しても効果があらわれない場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。

本品の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。

使用後は背もたれ部を完全に起こし、脚部を完全に下ろす。事故やけがの原因になります。

使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。

コード類はねじれをほどこいて保管する。感電や火災、故障の原因になります。

使い始めは、弱い刺激でマッサージする。けがのおそれがあります。

本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理する。
詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

定期的にお手入れを行う。
本体は清潔にし、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。



アースを確実に取り付ける。
アースを取り付けていないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。



停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
再通電されたとき事故の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く。
感電や、ショートして発火の原因になります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
ほこりや湿気で絶縁劣化状態になり、漏電火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけがのおそれがあります。

⚠ 注意

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

- 傷つけない ● 破損させない ● 加工しない ● 無理に曲げたり、引っ張らない
- ねじらない ● 束ねない ● 重いものを載せない ● 挟み込まない

感電や火災、故障の原因になります。

食後すぐや、飲酒後は使用しない。気分が悪くなったり、事故やけがのおそれがあります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。火災の原因になります。

背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乘ったり、座ったりしない。また、座部に立ったりしない。利用者や本体が転倒して、事故やけが、故障のおそれがあります。

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたり、脚部・座部の前方・背もたれ部の上部に乗らない。利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

脚部を伸縮させるときは、伸縮部に手や脚を置かない。事故やけがのおそれがあります。

脚部を収納するとき、足裏部に負荷をかけない。縫製の破れや、床を傷めるおそれがあります。

付属品以外は使用しない。故障の原因になります。

マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。けがのおそれがあります。

手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。けがのおそれがあります。

頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。けがのおそれがあります。

腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。事故やけがのおそれがあります。

もみ玉に素肌をあてない。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。体調不良やけがのおそれがあります。

足裏ローラーにつま先を当てない。けがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。けがのおそれがあります。

使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

人や物を乗せて移動しない。故障やけがのおそれがあります。

本体に2人以上乗らない。故障やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。

他の治療器を同時に使用しない。事故や体調をくずすおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動しない。床面に傷がつくおそれがあります。

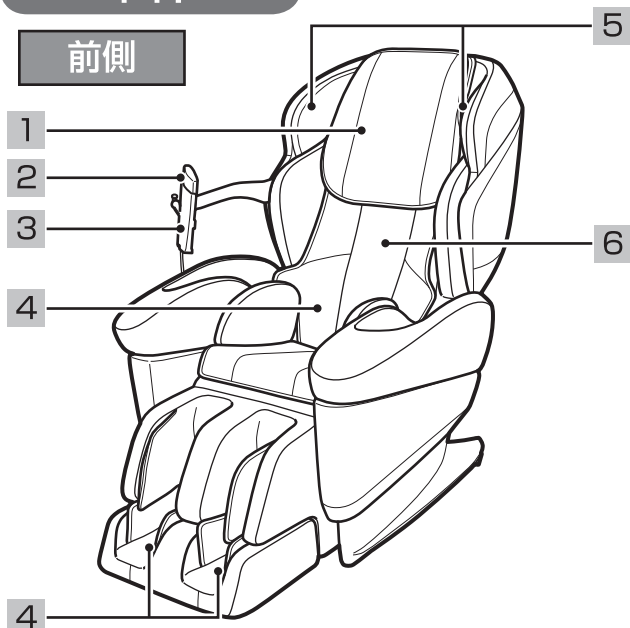
本体を倒したり、強い衝撃を与えない。故障やけがのおそれがあります。



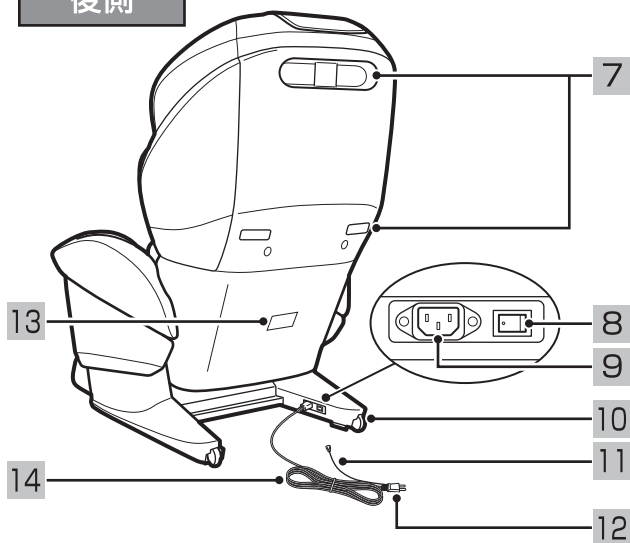
各部のなまえとはたらき

本体

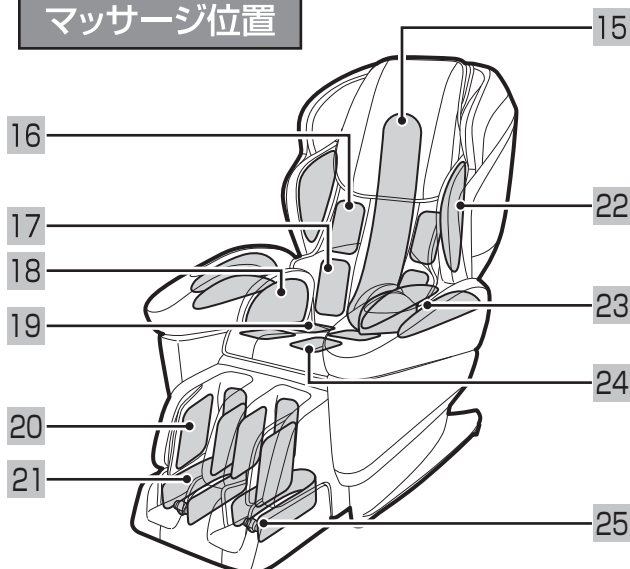
前側



後側



マッサージ位置



前側

- 1 枕
マッサージをするときは、後ろに回してください。
- 2 リモコン
- 3 リモコンスタンド
- 4 ヒーター
背パッド、つま先部にヒーター内蔵
- 5 BLUETOOTH スピーカー
BLUETOOTH 接続で音楽を聴くことができます。
- 6 背もたれ
この上にゆったりともたれてください。

後側

- 7 持ち手
- 8 電源スイッチ
ご使用後は「OFF」にしてください。
- 9 インレット（電源コード差込口）
- 10 キャスター
- 11 アース線
- 12 電源プラグ
- 13 定格シール
- 14 電源コード

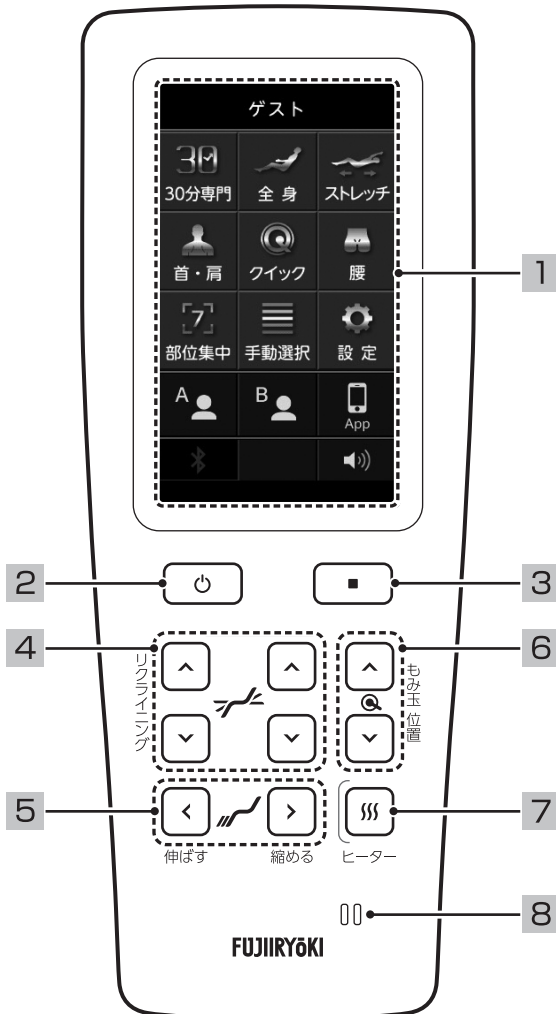
マッサージ位置

- 15 背もたれ部
もみ玉で背中全体のマッサージを行います。
- 16～24 各部のエアーマッサージを行います。

- | | | |
|-------|-----------|--------|
| 16 背部 | 17 腰部 | 18 骨盤部 |
| 19 尻部 | 20 ふくらはぎ部 | 21 足首部 |
| 22 肩部 | 23 腕部 | 24 もも部 |

- 25 足裏ローラー
ローラーで足裏のマッサージを行います。

リモコン



名称	
1	液晶画面(タッチパネル) 指で押して操作してください。 (表示例: メニュー画面)
2	入/切ボタン 電源の入/切を行います。
3	急停止ボタン すぐにマッサージを停止したいときに 押してください。
4	リクライニング角度調節ボタン 背もたれ部/脚部の角度を調節できます。
5	脚部伸縮調節ボタン 脚部の長さを調節できます。
6	もみ玉位置調節ボタン もみ玉の上下位置を調節できます。
7	ヒーター入/切ボタン ヒーターを入/切できます。
8	音声ガイド用スピーカー

操作方法について

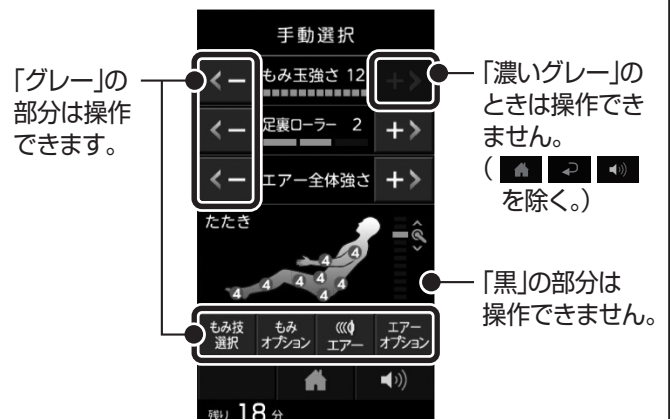
液晶画面は、タッチパネルになっています。指で押して操作ができる部分は、背景色が「グレー」で表示されます。(一部を除く。)

【一部ボタンの説明】

- : マッサージが停止し、メニュー画面へ戻ります。
- : ひとつ前の画面へ戻ります。オプションや設定などを変更した場合、内容は反映されません。
- OK** : オプションや設定などを決定し、反映します。
- : 音声ガイドの音量を調節します。

【表示例】

押して操作ができるボタン部分は、背景色が「グレー」で表示されます。



設置と組み立て

本体と付属品を確認する

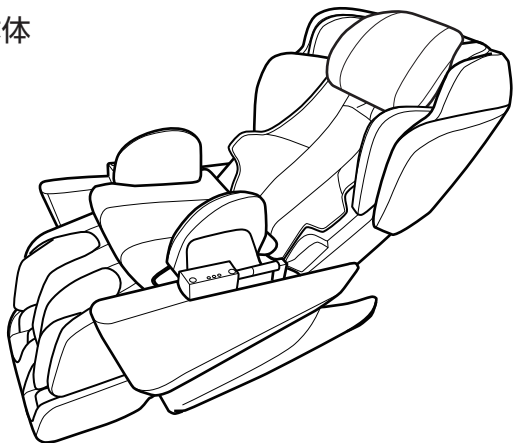
⚠ 注意

付属品以外は使用しない。
故障の原因になります。

取扱説明書などの書類

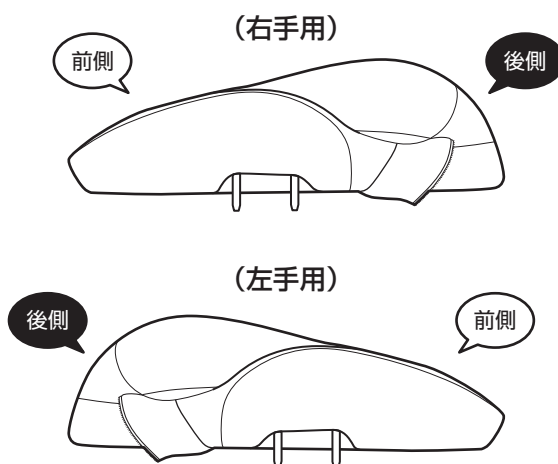
- 取扱説明書
- 組立てチラシ
- カンタン操作ガイド
- フロアマット設置チラシ

● 本体

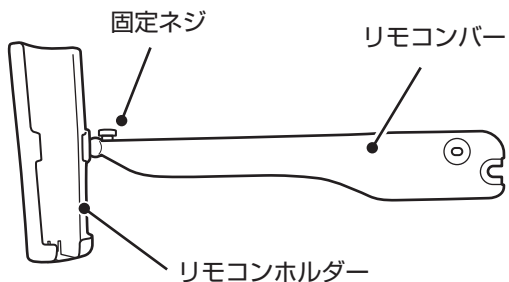


※枕は本体に取り付けられていますが、取り外し可能です。

● 腕ユニット



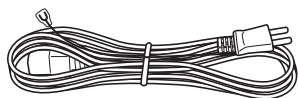
● リモコンスタンド



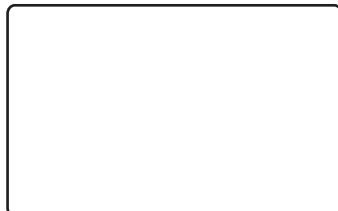
- リモコンスタンド取付用ネジ：1本
- ワッシャー：1個



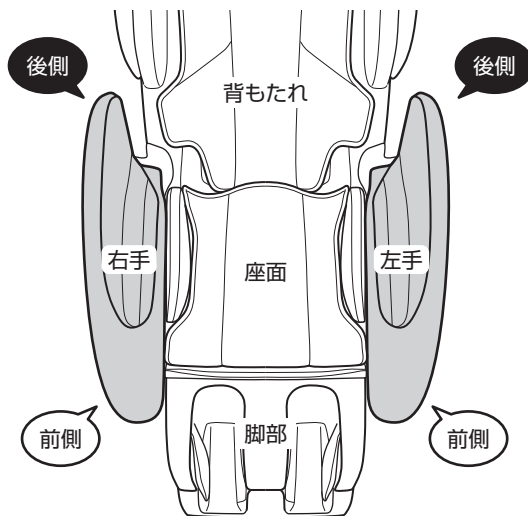
● 電源コード



● フロアマット



※腕ユニットを取り付ける前に
前後・左右の向きを確認し
正しい向きで取り付けてください。



マッサージチェアを上から見た図

本体の設置場所を決める

⚠ 警告

浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。
感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。

⚠ 注意

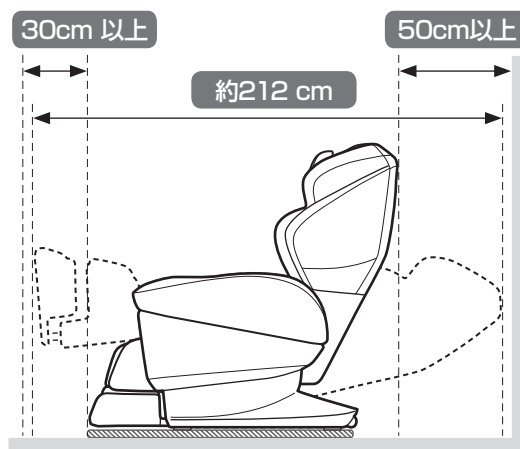
水平な場所で使用する。
故障や事故の原因になります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。火災の原因になります。

リクライニングできるように、後方向に50cm以上のスペースを必ず確保し、水平なところに設置する。

- 電源を入れるとスタンバイ位置まで自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。周囲にあたらぬようあらかじめ、前方向に30cm以上、後方向に50cm以上のスペースをあけてください。

- リクライニングしたときに脚部も上がります。
- たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。
- 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど、高温になるところへの設置は避けてください。本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。



本体を設置する

⚠ 注意

人や物を乗せて移動しない。

故障やけがのおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。

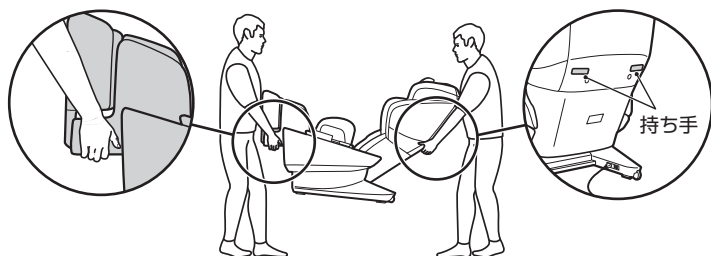
床面に傷がつくおそれがあります。

電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。

けがのおそれがあります。

脚部と背もたれ部の持ち手に手をかけ、持ち上げて移動する。(下図参照)

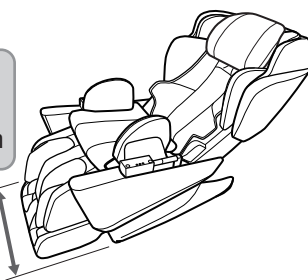
- 重量物ですので、必ず2人以上で運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。



推奨搬入幅 約76cm

本体最小幅 約70cm+養生幅 約6cm

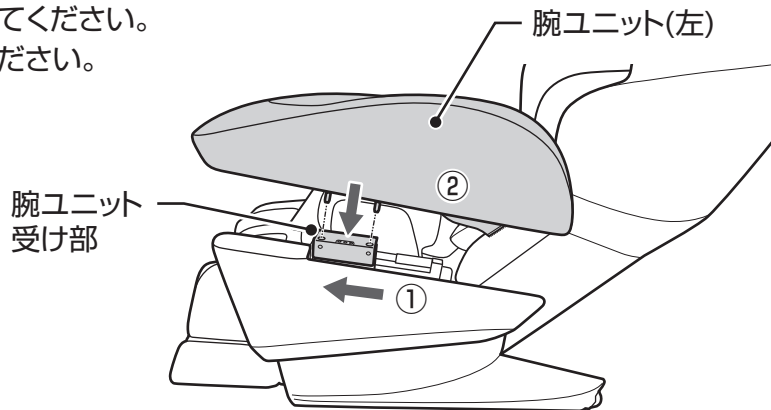
※腕ユニット部分を外した状態の
本体最小幅 約70cm



腕ユニットを取り付ける ※左右同様に取り付けてください

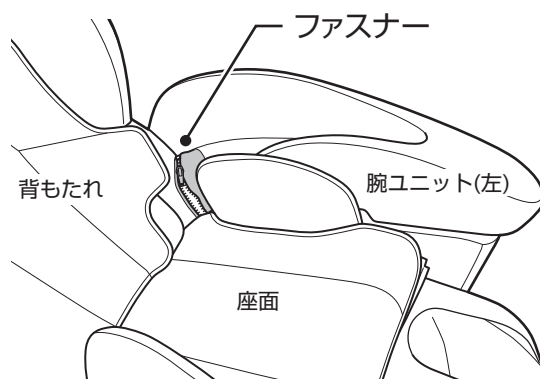
1. 腕ユニット受け部を本体前側へずらし (①)、受け部の穴部分に腕ユニットの凸部を差し込む。(②)

- 背もたれ部を倒した状態で取り付けてください。
- 腕ユニットをしっかりと差し込んでください。しっかりと取り付けしていないと、エア漏れや、落下のおそれがあります。
- 左右同様に取り付けてください。



2. 本体背もたれ側のファスナーと、腕ユニットのファスナーを合わせて閉じる。

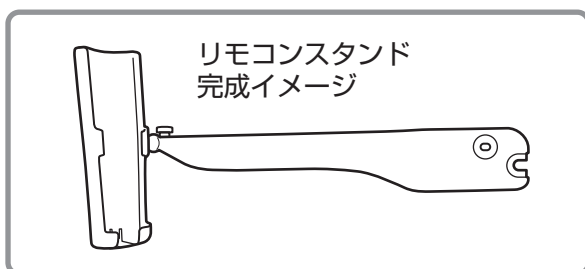
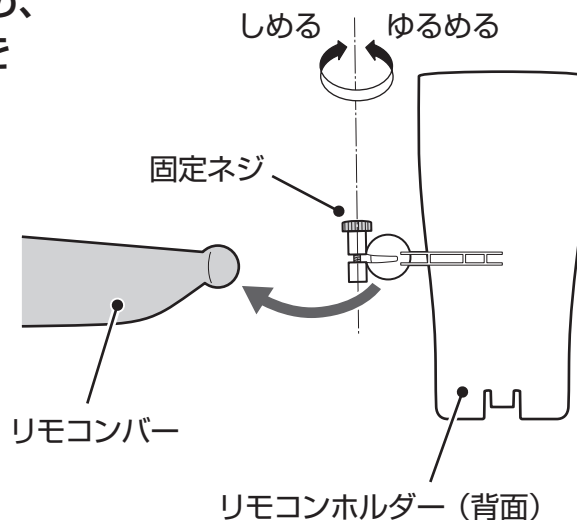
- 左右同様に取り付けてください。



リモコンスタンドを組み立てる

1. リモコンホルダーの固定ネジをゆるめ、リモコンバーに差し込み、固定ネジを軽くしめる。

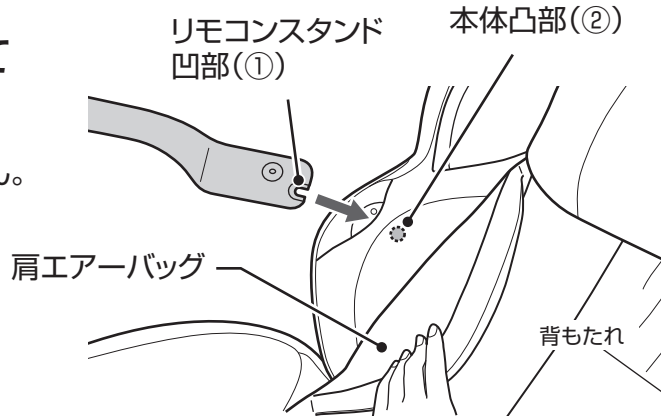
- 固定ネジをしめすぎるとリモコンホルダーが割れるおそれがあるのでご注意ください。
- 固定ネジをしめたままリモコンホルダーを無理に動かすと、可動部に負荷がかかり割れるおそれがあるのでご注意ください。



リモコンスタンドを取り付ける ※右側のみ取り付け可能です

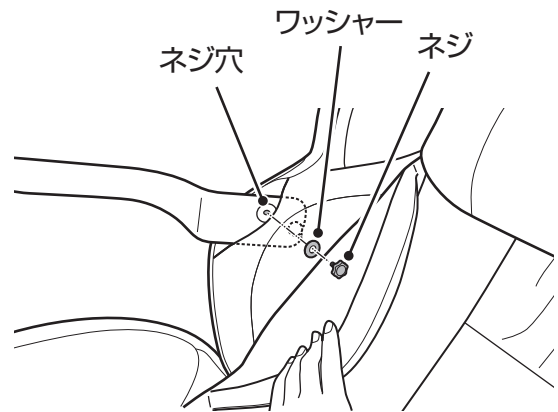
1. リモコンスタンドの凹部(①)を、本体の凸部(②)の位置に合わせて生地の中に差し込む。

- 本体の凸部(②)は生地で隠れていて見えません。右図の位置を参考に差し込んでください。



2. リモコンスタンドと本体のネジ穴を合わせて、ネジにワッシャーを差し込み、固定する。

- しっかりとネジで固定してください。しっかりと取り付けしていないと、リモコンスタンドが外れ、故障やけがのおそれがあります。



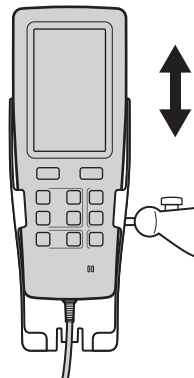
リモコンホルダーの使いかた

【リモコンの置き方】

リモコンを上から差し込むように置く。

【リモコンのはずし方】

リモコンを上へ引き上げる。

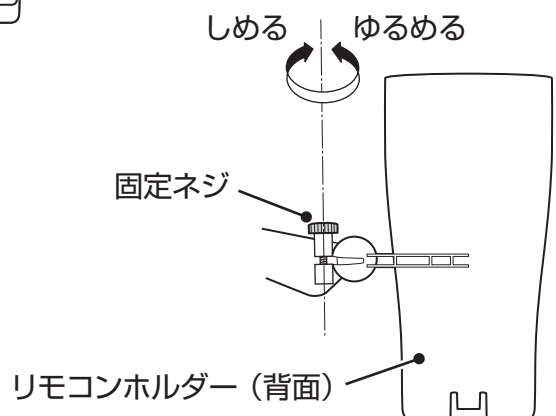


【リモコンホルダーの調節のしかた】

固定ネジを回して、お好みの位置で固定する。

※固定ネジをしめすぎると割れるおそれがあるのでご注意ください。

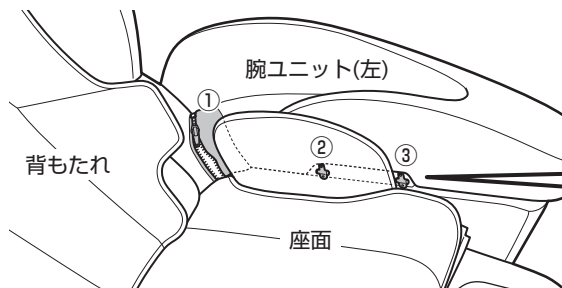
※固定ネジをしめたままリモコンホルダーを無理に動かすと、可動部に負荷がかかり割れるおそれがあるのでご注意ください。



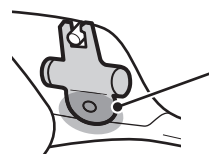
つづき (設置と組み立て)

腕ユニットを取りはずしたいとき

1. 背もたれ部を倒し、腕ユニットと背もたれ部をとめているファスナー (①) をはずす。
2. 腕ユニットを背もたれ側にずらし、腕ユニットと座面の間にあるストッパー (②) の下側を押さえ、ロックを解除する。
3. 腕ユニットを脚部側へずらし、ストッパー (③) の下側を押さえ、ロックを解除する。
4. 腕ユニットを上を持ち上げて、はずす。



ストッパー部分 (②,③)

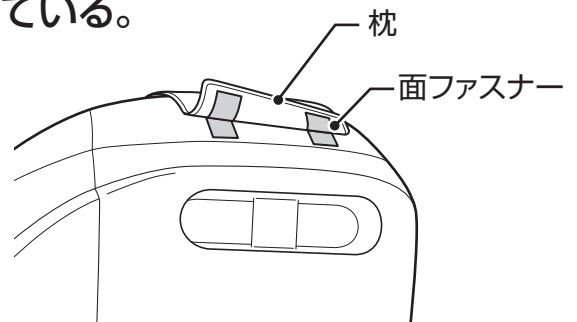


このあたりを指で押さえてロックを解除してください。

枕の取りはずしかた・背パッドの調節

1. 枕は背もたれ部に面ファスナーで固定されている。

- マッサージを行うときは、枕を後ろに回してください。面ファスナーをはがし、枕を完全に取りはずすことも可能です。
- マッサージが強く感じる場合は、枕を付けてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背パッド・枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いいただけます。

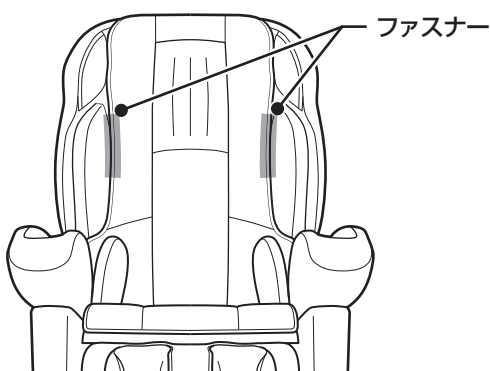


【本体を左後ろから見た図】

2. お好みで背パッドを調節する。

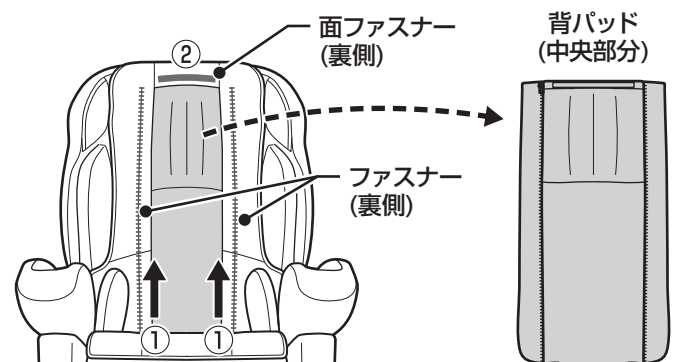
- 背パッドはヒーターとしてもお使いいただけます。詳細は「背パッド (ヒーター部分) の位置を決める」をご参照ください。(▶P44)

背パッドを固定したいときは、背もたれ部と背パッドをファスナーで留めてください。



背パッドの中央部分を取りはずすことができます。取りはずすと、より強いマッサージになります。

- ① 背パッドの裏側にあるファスナーを上げます。
- ② 背パッドの裏側にある面ファスナーをはがします。



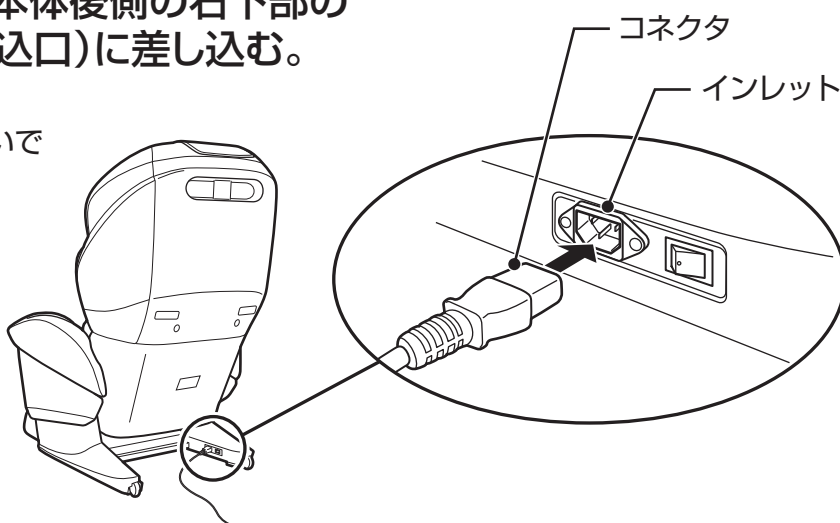
電源コードを取り付ける

⚠ 警告

交流 100V 以外の電源は、使用しない。 火災や感電の原因になります。
 電源プラグやコネクタは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。 感電やショート・発火の原因になります。
 破損している電源コードや電源プラグを使用しない。
 感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。

1. 電源コードのコネクタを本体後側の右下部のインレット(電源コード差込口)に差し込む。

- しっかり差し込んでください。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。
- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、電源プラグにゴミがついていないか確認してください。



アースを取り付ける

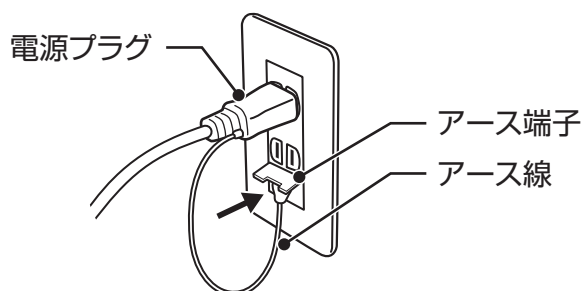
⚠ 注意

アースを確実に取り付ける。
 アースを取り付けていないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- 接続してはいけないところ
 ガス管……………爆発や引火の危険があります。
 電話線や避雷針 …… 落雷のとき危険です。
 水道管 …………… 途中がプラスチックの場合は、アースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

アース線を電源コンセントのアース端子に取り付ける。



電源コンセントにアース端子がない場合

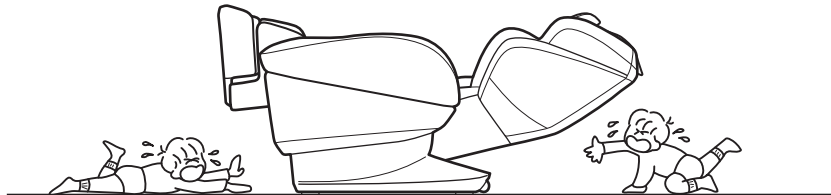
ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事(D種<第3種>設置工事・有料)をしてください。

毎回マッサージをはじめる前に

周囲を確認する

周囲を必ず確認する。

- 本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペットがいないこと、物が無いことを確認する。



電源を入れる

警告

交流 100V 以外の電源は、使用しない。 火災や感電の原因になります。

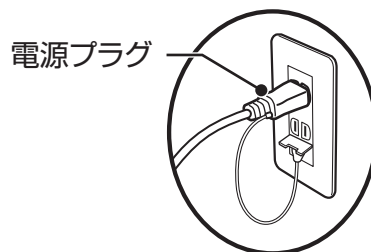
電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。 感電やショート・発火の原因になります。

破損している電源コードや電源プラグを使用しない。

感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。

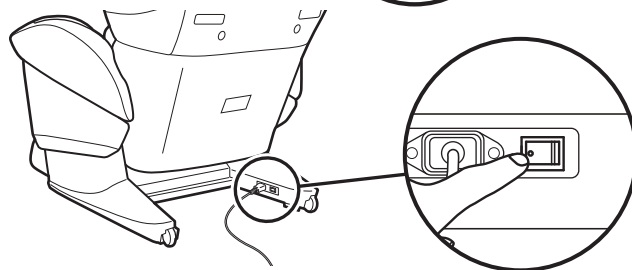
1. 電源プラグをコンセントに差し込む。

- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、電源プラグにゴミが付いていないか確認する。









2. 本体の電源スイッチを「ON」にする。

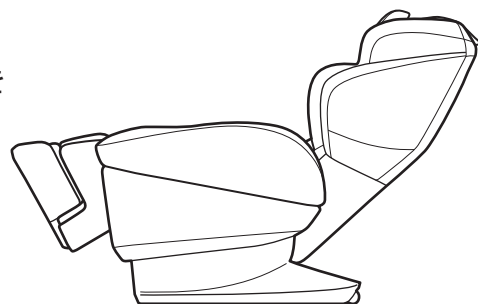
- 電源スイッチは本体後側の右下部にあります。



3. リモコンの を押して、電源を入れる。

- メニュー画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
( またはリクライニングの   または脚部角度の   を押すと、途中で止まります。)
- 約 3 分以上操作しないと自動で電源が切れます。

-  を押して、電源を入れてメニュー画面が表示されないと、操作ができません。



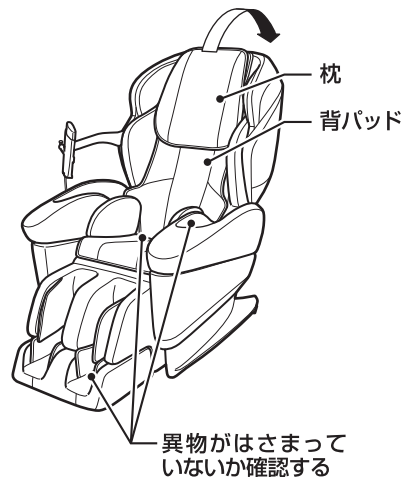
スタンバイ位置

本体を確認する

1. 生地に破れがないか確認する。

⚠ 警告

使用前には、必ずマッサージ部のカバーやその他の部分が破れていないか確認する。破れがあった場合は、小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。また、カバーを外した状態で使用しない。カバーが破れたり外した状態で使用すると、感電やけが、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあります。



2. 本体に異物が挟まっていないか確認する。

⚠ 注意

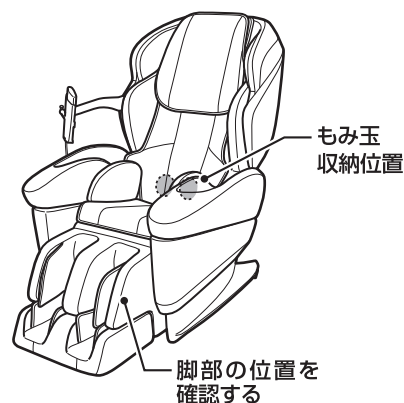
使用前に、本体(背もたれ部、脚部、腕部)に異物をはさまっていないか確認する。事故やけがのおそれがあります。

3. もみ玉が収納位置にあるか確認する。

- もみ玉が収納位置にない場合、 を押すと収納位置に戻ります。

⚠ 注意

もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。



4. 本体に座る前に、脚部が完全に下がった状態か確認する。

- 脚部が上がっている場合、脚部角度 を押すと脚部が下がります。

⚠ 注意

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたりしない。利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

3つのモードについて

本製品はゲストモード・ユーザーカスタマイズモード・アプリモードの3つのモードでご使用いただけます。モード毎の使用可能な機能については、仕様ページの表をご参照ください。(▶P73)

ゲストモード (▶P18~53)

- 電源を入れるとメニュー画面が表示され、自動的にゲストモードとなります。
- ゲストモードでは、事前にカスタマイズ情報等の登録をすることなく、マッサージを行うことができます。使用すごとにリクライニングの調節や体形検出を行います。

※ユーザーカスタマイズモードまたはアプリモードで、カスタマイズ情報を登録するとリクライニング調節や体形検出をスキップさせることができます。



ユーザーカスタマイズモード (▶P54~60)

- 2名分のユーザー情報を登録 / カスタマイズしてご使用いただけます。
- 初回にカスタマイズ情報を登録します。登録完了後は、登録したカスタマイズ情報を元に自動コースを開始します。体形検出や調節をスキップし、快適にお使いいただけます。
- アプリモードでダウンロードした配信コースを使用できます。

※ユーザーカスタマイズモードから他のモードに切り替えたいときは、一度電源を入れ直してから操作してください。



アプリモード (▶P61~63)

- マッサージチェアで取得したカスタマイズ情報をスマートフォンアプリと組み合わせることで、ユーザーの快適なご使用をサポートするアプリ専用モードです。
- ご使用にはお手持ちのスマートフォンでアプリのインストールやアカウント登録が必要です。機能の説明等の詳細は「アプリモードについて」をご参照ください。(▶P61)

※アプリモードから他のモードに切り替えたいときは、一度電源を入れ直してから操作してください。



登録できるカスタマイズ情報 (ユーザーカスタマイズモード・アプリモード)

背筋ラインカスタマイズ

肩位置 / 腰位置情報
肩 / 腰の位置情報です。
自動コースのマッサージポイントを選定します。

S字ライン検知情報
背筋に沿って均一にマッサージを行う為の背筋ライン情報です。
検知した背筋ラインをお好みでさらに編集できます。

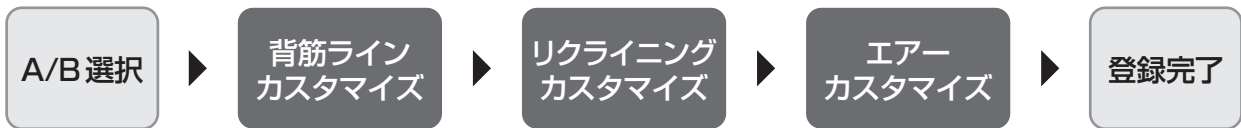
リクライニングカスタマイズ

リクライニング情報
お好みの背もたれ部・脚部角度 / 脚部長さの情報を登録できます。

エアーカスタマイズ

エアー情報
事前設定の後、お好みのエアーマッサージ強さ情報を登録いただけます。

【初回カスタマイズ情報登録時の操作例】



毎回のマッサージ操作例 (自動コース)

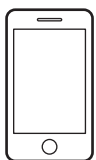
【ゲストモード】



【ユーザーカスタマイズモード】



【アプリモード】



ユーザー情報をアプリで保管。
疲労情報 / シーン選択などから
コースの提案を行う。

リクライニングの調節・腕部の使い方

警告

リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲(本体の後部、前部、側部、下部など)に人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

リクライニングするときや脚部を動かすときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れない。

- 椅子の下側 ● 背もたれ部と座部、腕部の隙間 ● 脚部と座部、腕部の隙間
 - 脚部の下側、脚部の裏側 ● 背もたれ部の後ろの隙間
- 事故やけがのおそれがあります。

注意

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたり、脚部・座部の前の方・背もたれ部の上部に乗らない。利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

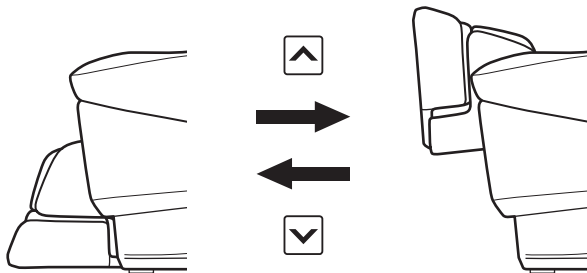
脚部を伸縮させるときは、伸縮部に手や脚を置かない。事故やけがのおそれがあります。

脚部を収納するとき、足裏部に負荷をかけない。縫製の破れや、床を傷めるおそれがあります。

脚部角度、長さの調節

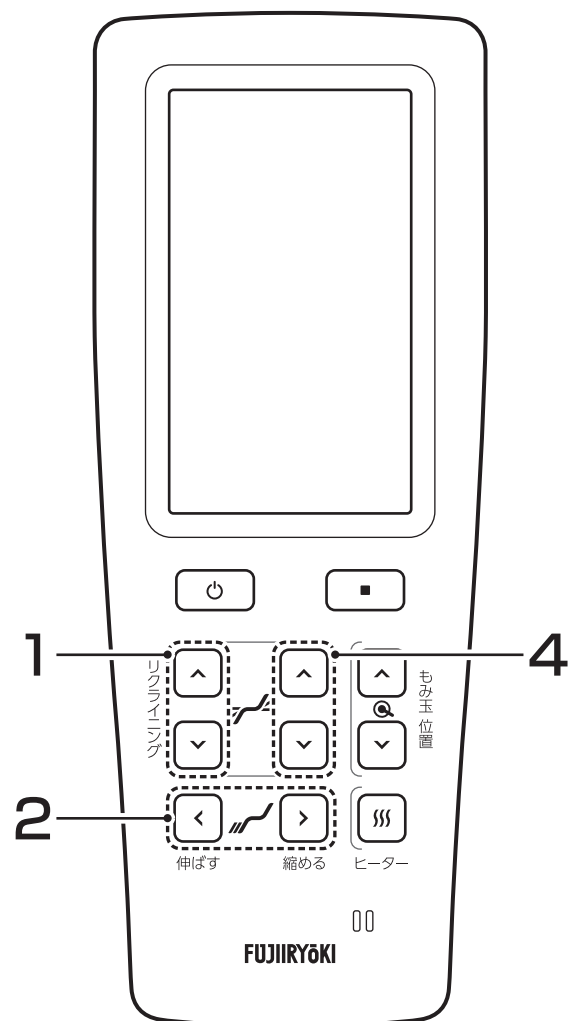
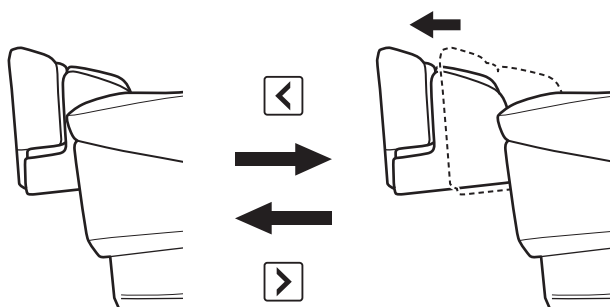
1. リクライニング左側の▲▼を押して脚部の角度を調節する。

- ふくらはぎ・足首エアーまたは足裏ローラー動作時には、脚部は収納位置まで下がりません。脚部を収納位置まで下げたいときはふくらはぎ・足首エアーおよび足裏ローラーを「OFF」にして、下げてください。(P35参照)



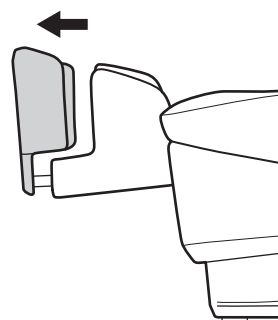
2. 伸ばす◀・縮める▶を押して脚部の長さを調節する。

- 伸縮機能は、脚部の角度が25度以上で使用できます。
- 脚部の角度によって伸びる長さが変わります。



3. 足裏部を伸ばして、脚部の長さを調節する。

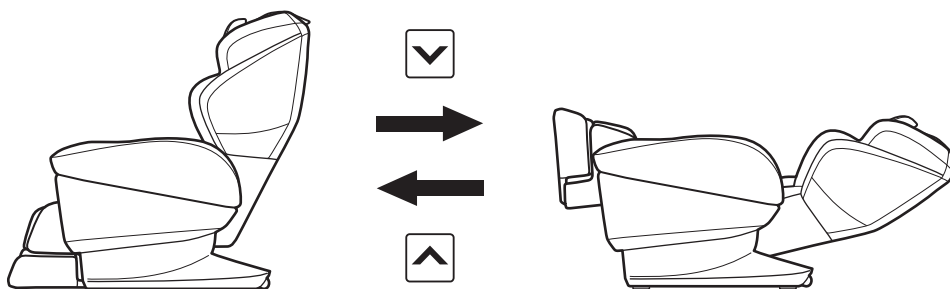
- 足裏部はスプリングにより、伸縮します。脚で押ししてください。
- 脚部を収納するときは、足裏部に負荷をかけないようにしてください。スプリングが伸びたまま脚部を収納すると、足裏部が床やフロアマット等に当たって、うまく収納できない場合があります。



リクライニング角度の調節

4. リクライニング右側の▲▼を押して背もたれと脚部の角度を調節する。

- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。
- リクライニングに連動して、脚部が上がり、腕部が動きます。



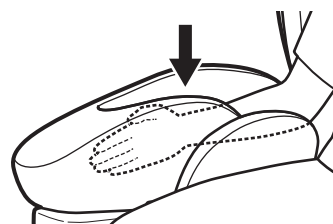
腕部の使い方

⚠ 注意

手や腕をマッサージするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。

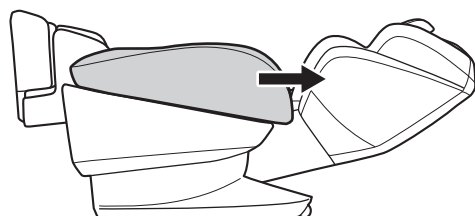
5. 指を伸ばし、手のひらを縦にして手を入れる。

- 手のひらを横にしたり、指を曲げた状態で手を入れないでください。



腕部（腕ユニット）の位置を調節したいとき

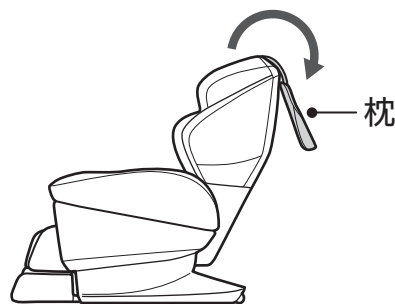
- 背もたれ部が倒れているときは、腕部をスライドさせることで位置調節ができます。背もたれ部を倒した後、背もたれ側にスライドさせるように動かしてください。（手動）
- 背もたれ部を大きく倒すほど、腕部をより背もたれ側にスライドさせることができます。背もたれ部が収納位置（完全に起きている状態）のときは腕部はスライドできません。



自動コースでマッサージする

はじめに

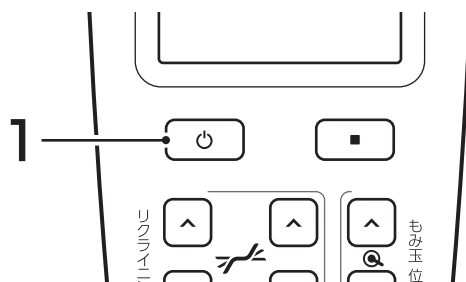
- 本体の電源スイッチを「ON」にしてください。(P14)
- 枕を後ろに回して、椅子に腰をかけて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。マッサージが強く感じる場合などは、お好みで枕をつけてお使いください。



自動コースをはじめる

1. [電源] を押して、電源を入れる。

- メニュー画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
([リクライニング] またはリクライニングの [上] [下] または脚部角度の [上] [下] を押すと、途中で止まります。)
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。

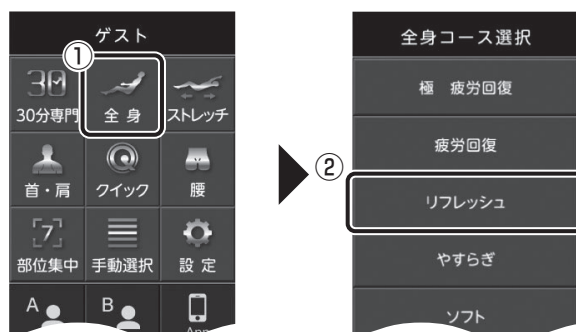


2. [30分専門] [全身] [ストレッチ] [首・肩] [クイック] [腰] からお好みのコースメニューを選択し、コース選択画面からお好みのコースを選択する。

- 背もたれ部、脚部が自動でスタンバイ位置へ移動します。(リクライニングの [上] [下] を押すと、背もたれ部の動作は途中で止まります。)
- 自動コースの種類については、P23 をご参照ください。

【例】全身 リフレッシュコースを選択する場合

- ① [全身] を押します。
- ② 「リフレッシュ」を選択します。



3. 体形検出が始まる。

- もみ玉が収納位置から移動します。
- 検出中は、深く腰掛けて頭を背もたれに付けるようにもたれてください。
- 検出中は、頭を背もたれから離さないでください。
- 一部、体形検出を行わないコースもあります。(P23 参照)

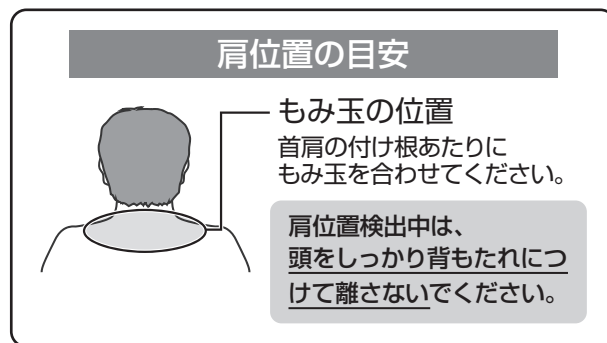
体形検出について

自動コースのマッサージを行う前に、体形や姿勢を測定するセンサー機能です。肩位置を検出する『肩位置検知システム』と、背筋のラインを検出する『S字ライン検知システム』の2つのセンサー機能で効果的なマッサージを行います。

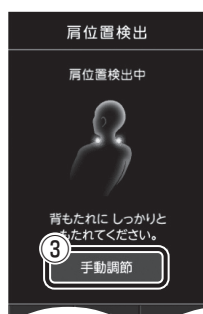
4. 肩位置の自動検出が始まる。

検出完了後、位置が合っていれば「OK (①)」を押す。

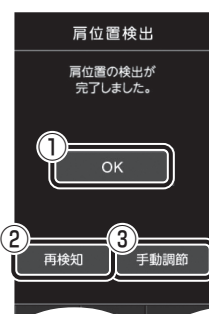
肩位置が合わないときは、「再検知 (②)」または「手動調節 (③)」で調節する。



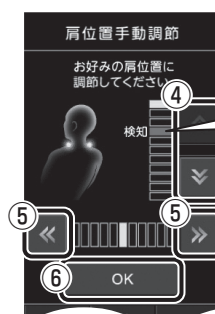
【肩位置検出中】



【肩位置検出完了】



【肩位置手動調節】



自動検出時の
目安位置が橙で
表示されます。

- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
- 「再検知」を押すと、もう一度肩位置検出が始まります。
- 検出中や、検出完了後に「手動調節」を押すと、肩位置を手動で調節できます。
▲ ▼ (④) でもみ玉の上下位置、◀ ▶ (⑤) でもみ玉の前後位置を調節し、**OK** (⑥) を押します。
- 肩位置検出では、上下位置を検出します。前後位置は、「手動調節」または、マッサージ開始後、肩位置前後調節で調節できます。マッサージ中の調節については、「肩位置・腰位置を調節したいとき」をご参照ください。(P25)

5. 肩位置の検出が完了すると、背筋ライン検出が始まる。検出完了後、「OK(①)」を押すとコースが始まる。

- 検出中は、頭を背もたれから離さないでください。
- **OK** を押さなくても、約 10 秒後にはマッサージが始まります。
- 「再検知(②)」を押すと、もう一度検出が始まります。
- 検出エラーになった場合は、「再検出」を押してもう一度検出を行ってください。

【背筋ライン検出中】



【背筋ライン検出完了】



【検出エラー】



自動コースをはじめる

6. 選択した自動コース、マッサージ動作が表示される。

- 自動コース中の設定の変更は、「自動コース中の調節のしかた」をご参照ください。(P24~26)
- お好みに、リクライニング角度・脚部角度・脚部長さを調節してください。(P18,19)

【表示例】

現在行っているコース名

もみ玉の強さ調節 (P24)

エア全体強さ調節 (P24)

今のもみ技

次のもみ技

各種調節 (P24~26)

ホームボタン (P29)

残り時間

ヒーターアイコン (P44)

足裏ローラーの強さ調節 (P26)

もみ玉の現在位置

各エアの動作位置・強さ (P24)

音声ガイド音量調節ボタン (P53)

エアオプションアイコン (P25,26)

パルス

ニーストレッチ
フットストレッチ
ダブルストレッチ

脚重点

ひねり

自動コースの動作について

各自動コースの説明と、コース開始時またはコース中に調節できる内容の一覧です。

コース	コース内容	背筋ライン 自動検出	肩位置 自動検出	もみ 強さ	エアーマッサージ 強さ	スキップ/ リピート	腰位置 調節	足裏 ローラー	オプション	
30分専門	VIP	ハードに	●	●	●	●	-	●	●	-
	ソムリエ	くまなく しっかり	●	●	●	●	-	●	●	-
	ナイトヒーリング	ゆったり	●	●	●	●	-	●	●	-
	コンディショニング	体を整える	-	●	●	●	-	-	-	-
	マインドフルネス	やさしく	-	-	-	●	-	-	-	-
全身	極 疲労回復	ハードに	●	●	●	●	●	●	●	●
	疲労回復	しっかり	●	●	●	●	●	●	●	●
	リフレッシュ	リズムカルに	●	●	●	●	●	●	●	●
	やすらぎ	ゆったり	●	●	●	●	●	●	●	●
	ソフト	弱めの マッサージ	●	●	●	●	●	●	●	●
首・肩	極 疲労回復	ハードに	●	●	●	●	●	●	●	●
	疲労回復	しっかり	●	●	●	●	●	●	●	●
	リフレッシュ	リズムカルに	●	●	●	●	●	●	●	●
	やすらぎ	ゆったり	●	●	●	●	●	●	●	●
腰	極 疲労回復	ハードに	●	●	●	●	●	●	●	●
	疲労回復	しっかり	●	●	●	●	●	●	●	●
	リフレッシュ	リズムカルに	●	●	●	●	●	●	●	●
	やすらぎ	ゆったり	●	●	●	●	●	●	●	●
ストレッチ	極 全身ストレッチ	ハードに	-	●	●	●	-	-	-	-
	全身ストレッチ	しっかり	-	●	●	●	-	-	-	-
	全身エア	エアーだけの マッサージ	-	-	-	●	-	-	-	●
	テクニカル ストレッチ	部位ごとの ストレッチ	-	●	●	●	-	-	-	-
7分	クイック	時短 すっきり	●	●	●	●	-	●	●	●

※背筋ラインはコース中には調節できません。

自動コース中の調節のしかた

もみ技マッサージの強さを調節したいとき

- ① もみ玉強さの **←** で弱く、 **→** で強く調節する。

- 強さを 7 段階から選択できます。
- 初期設定は「4」(ソフトのみ「2」) に設定されています。



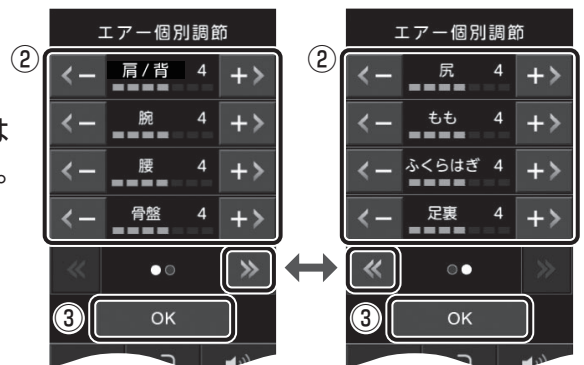
【全体を一括調節する場合】

- ① エア全体強さの **←** で弱く、 **→** で強く調節する。

【部位別に調節する場合】

- ① 「エア」を押す。
- ② 部位別にお好みの強さをを選択する。
← で弱く、 **→** で強く調節する。
- ③ **OK** を押して、コース画面に戻る。

- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
- 強さを 7 段階から選択できます。初期設定は「4」(ソフトのみ「3」) に設定されています。
- 1 ページ目は「肩/背・腕・腰・骨盤」、2 ページ目は「尻・もも・ふくらはぎ・足首」の調節ができます。
◀ ▶ でページを切り替えてください。
- 部位別に、「OFF」に設定できます。強さ「1」のとき、さらに **←** を押すと「OFF」になります。



今のもみ技から次に進みたい・今のもみ技を繰り返したいとき

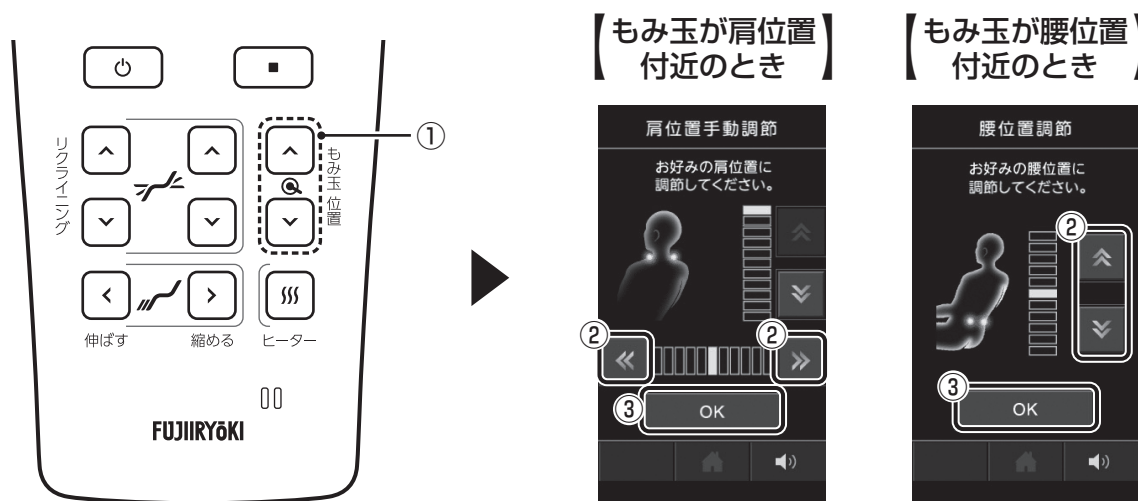
- ① 今のもみ技から次に進みたい場合は、「スキップ」を押す。
- ② 今のもみ技を繰り返したい場合は、「リピート」を押す。

- エアマッサージはスキップ・リピートできません。
- リピートを押すと、今のマッサージをさらに約 30 秒間続けて行います。
- リピート中にスキップを押すとリピートは解除されます。



肩位置・腰位置（上下）を調節したいとき

- ① もみ玉が肩または腰付近にあるとき、もみ玉位置の **▲ ▼** を押す。
 - ② **◀ ▶** または **▲ ▼** でもみ玉の位置を調節する。
 - ③ **OK** を押す。
- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
 - 肩前後位置 / 腰位置は、首・肩専用技 / 背・腰専用技に反映されます。詳細は「もみ技マッサージ機能一覧表」をご参照ください。(P34)



エアー動作を設定したいとき

- ① 「オプション」を押す。
 - ② 「OFF / パルス」を選択する。
 - ③ **OK** を押して、コース画面に戻る。
- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
 - 「パルス」の動作内容については、P41をご参照ください。



- 選択しているコースによって、調節・設定できない項目があります。詳細は「自動コースの動作について」をご参照ください。(P23)

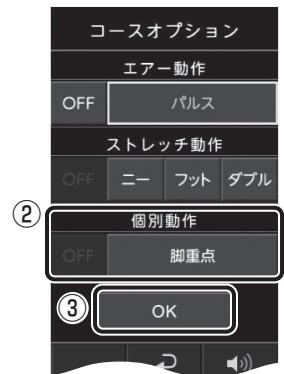
ストレッチ動作を設定したいとき

- ① 「オプション」を押す。
- ② 「OFF / ニー / フット / ダブル」を選択する。
- ③ **OK** を押して、コース画面に戻る。
 - **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
 - ストレッチ動作を選択したとき、脚部の上昇角度が少ないと、ストレッチ動作が可能な角度まで上がったから動作を開始します。
 - 複数のストレッチ動作を同時に設定できません。
 - 各種ストレッチの動作内容については、P41をご参照ください。



個別動作を設定したいとき

- ① 「オプション」を押す。
- ② 「OFF / 脚重点」を選択する。
- ③ **OK** を押して、コース画面に戻る。
 - **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
 - 「脚重点」の動作内容については、P41をご参照ください。



足裏ローラーマッサージを調節したいとき

- ① 足裏ローラーの **←** で弱く、**→** で強く調節する。
 - コース開始時、強さは「2」に設定されています。
 - 強さ「1」のとき、さらに **←** を押すと「OFF」になります。
 - 足裏ローラーマッサージの詳細は「足裏ローラーマッサージをする」をご参照ください。(P45)



● 選択しているコースによって、調節・設定できない項目があります。詳細は「自動コースの動作について」をご参照ください。(P23)

MEMO

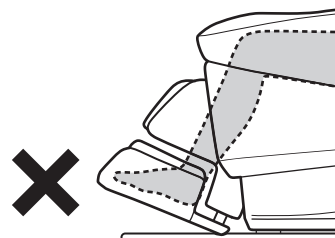
マッサージの終了について

マッサージ時間は、コースにより異なります。

- マッサージが終了するともみ玉が収納位置まで戻ります。
- 自動リクライニング「OFF」にしている場合は、「収納中」の画面が表示されている間に背もたれ部と脚部の角度を元に戻してください。
- 自動リクライニング「ON」にしている場合は、自動で背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。自動リクライニングについての詳細は、P46をご参照ください。
- マッサージ終了後、約30秒間操作がないと電源が切れます。

選択コース	マッサージ時間
部位集中マッサージ クイックコース	7分
自動コース 手動コース	18分
30分専門コース	30分

脚部を収納するときは、足裏部に負荷をかけないようにしてください。
 スプリングが伸びたまま脚部を収納すると、足裏部が床やフロアマット等に当たって、うまく収納できない場合があります。

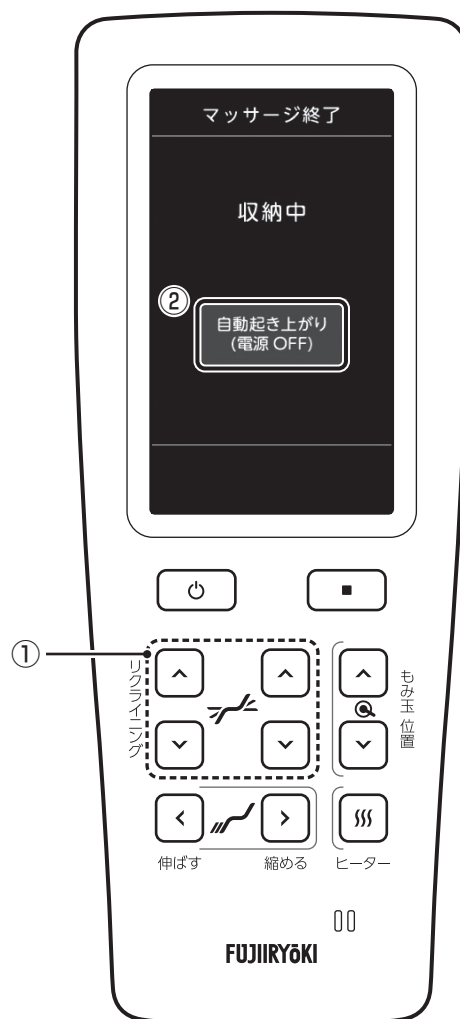


- MANUAL
- ↑ ↓ : 背もたれ部 / 脚部の角度を調節できます。(①)
 - 自動起き上がり (電源OFF) : 背もたれ部が起き上がり、脚部が収納されます。(②)

【マッサージ終了時】





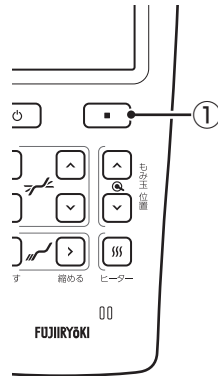
【電源OFF】



マッサージをただちに停止する場合

■ (①) または  (②) を押す。



- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。
-  または  を押すと、タイマーは継続したまま定常画面に戻ります。




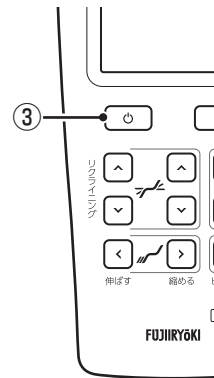
マッサージを途中で終了する場合

⏻ (③) を押す。

- もみ玉は収納位置まで移動します。
- 「収納中」の画面が表示されている間に、リクライニングと脚部の角度を元に戻してください。
- 自動起き上がり設定がONの場合、自動で起き上がります。

  : 背もたれ部 / 脚部の角度を調節できます。

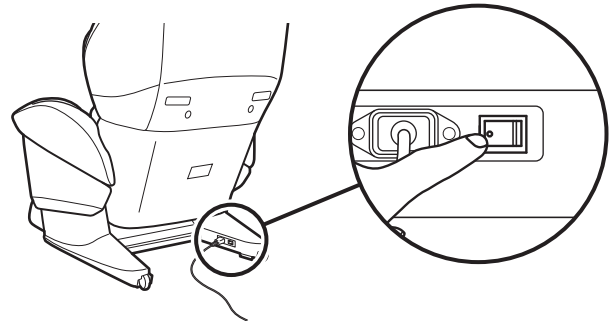
 : 背もたれ部が起き上がり、脚部が収納されます。



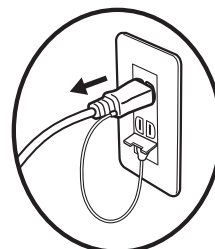
本体の電源を切る

1. 本体の電源スイッチを「OFF」にする。

- 電源スイッチは本体後側の右下部にあります。








2. 電源プラグをコンセントから抜く。



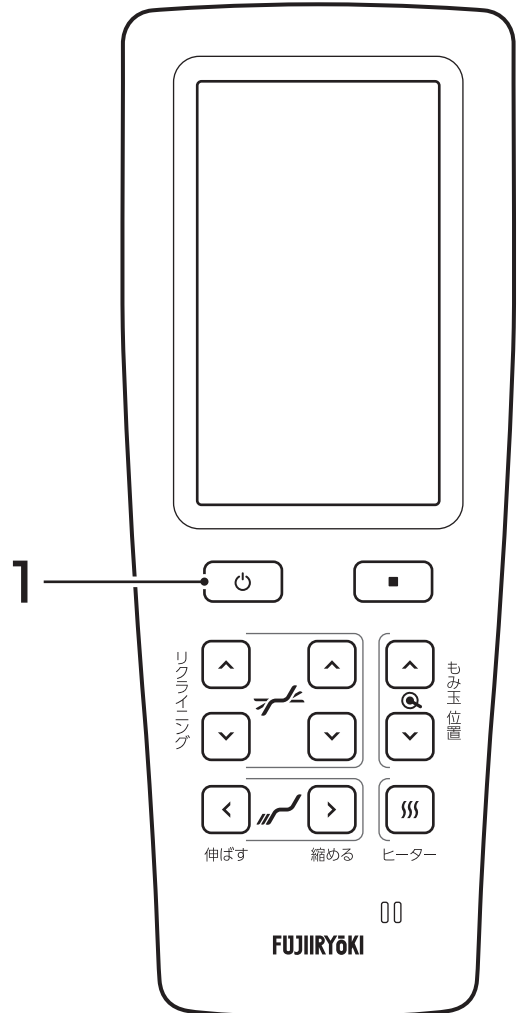
もみ技マッサージをする

お好みのもみ技マッサージをはじめる



1. を押して、電源を入れる。

- メニュー画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
( またはリクライニングの   または脚部角度の   を押すと、途中で止まります。)
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。

2. を押す。



3. お好みのもみ技メニューを選択し、もみ技を選択する。

- マッサージが開始します。
- もみ技メニューを選択した後、他のもみ技メニューに移動したいときは、  で移動できます。
- 各メニュー、各もみ技については P34、P41 をご参照ください。

【例】 ループもみ上げを選択する場合

①「基本技③」を押します。



②「ループもみ上げ」を押します。



③マッサージが開始します。



4. マッサージ動作範囲を設定する。「全体」を選択すると肩位置検出が始まる。

動作範囲の設定については「動作範囲（ポイント / 部分 / 全体）を選択したいとき」（P32）をご参照ください。動作範囲の調節が可能なマッサージについては、「もみ技マッサージ機能一覧表」（P34）をご参照ください。

【肩位置調節】

- 肩位置にもみ玉が移動して、肩位置検出が始まります。検出完了後、**OK** (①)を押すとマッサージが始まります。肩位置が合わないときは、「再検知(②)」または「手動調節(③)」で調節します。
- **OK** を押さなくても、約 10 秒後にはマッサージが始まります。
- 「再検知」を押すと、もう一度、肩位置検出が始まります。
- 検出中や、検出完了後に「手動調節」を押すと、肩位置を手動で調節できます。**▲ ▼** (④) でもみ玉の上下位置、**◀ ▶** (⑤) でもみ玉の前後位置を調節し、**OK** (⑥) を押します。



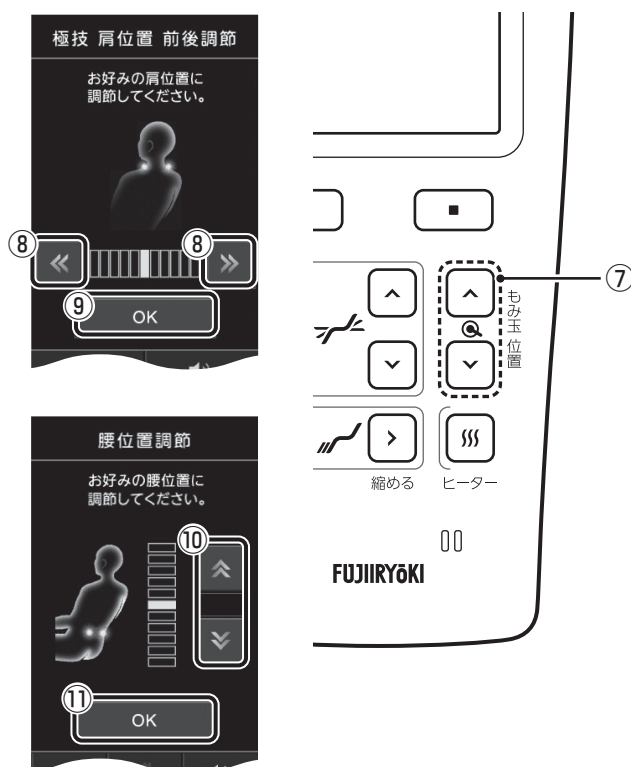
- マッサージ中に肩位置前後調節をする場合は、もみ玉位置の**▲ ▼** (⑦)を押して、**◀ ▶** (⑧)でもみ玉の前後位置を調節します。肩位置の調節後、**OK** (⑨)を押してください。

【腰位置調節】

- もみ玉位置の**▲ ▼** (⑦)または**▲ ▼** (⑩)で腰位置を調節します。腰位置の調節後、**OK** (⑪)を押してください。

【マッサージ位置調節】

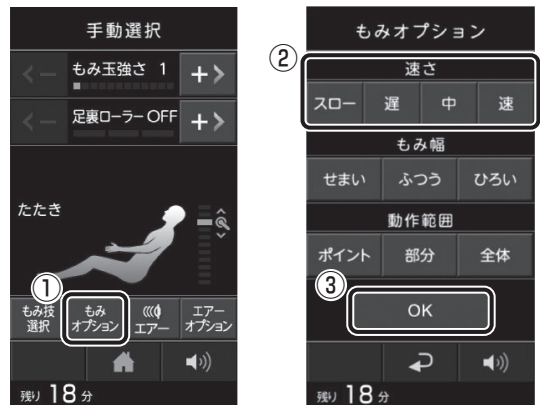
- もみ玉位置の**▲ ▼** (⑦)でマッサージ位置を調節します。



マッサージ中の調節のしかた

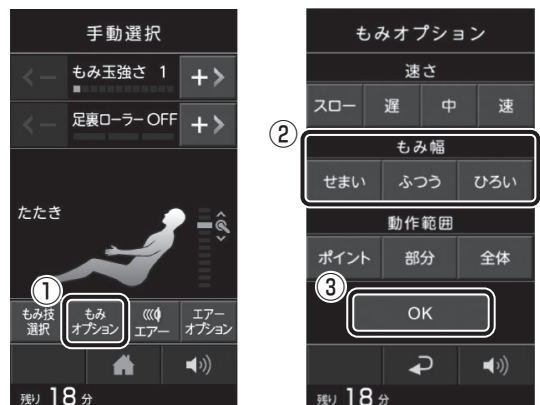
マッサージ速さを調節したいとき

- ① 「もみオプション」 を選択する。
- ② 速さ「スロー/遅 /中 /速」 を選択する。
- ③ **OK** を押す。
 - **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。



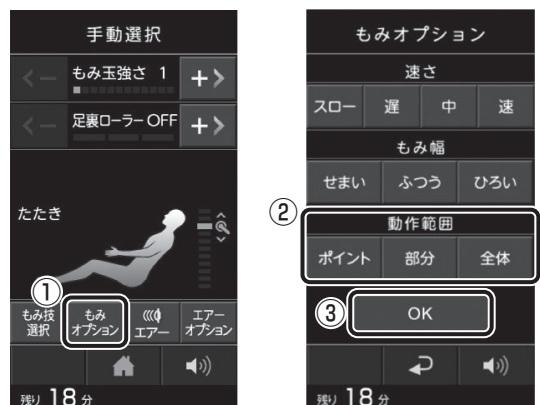
もみ玉幅を調節したいとき

- ① 「もみオプション」 を選択する。
- ② もみ幅調節「せまい /ふつう /ひろい」 を選択する。
- ③ **OK** を押す。
 - **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。



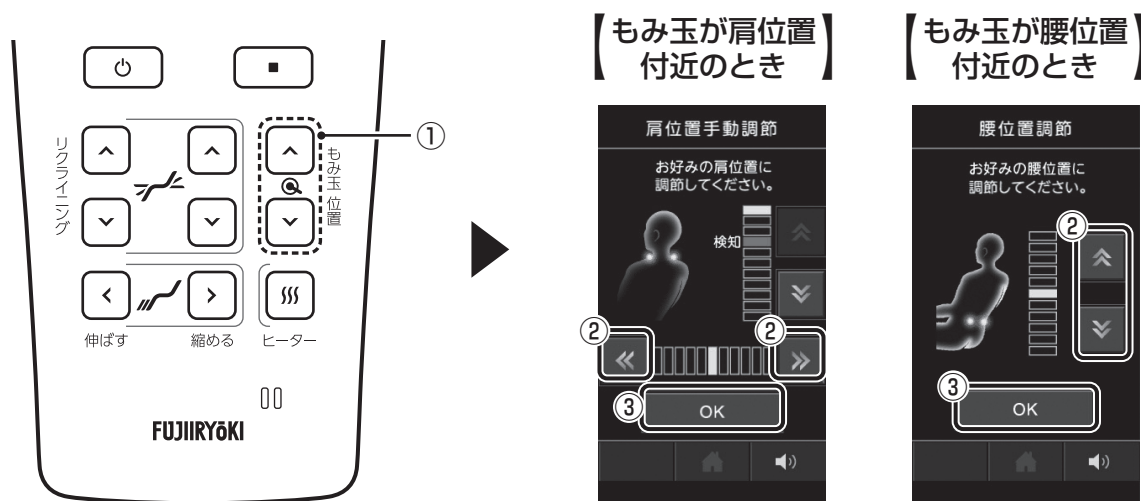
動作範囲 (ポイント /部分 /全体) を選択したいとき

- ① 「もみオプション」 を選択する。
- ② 部位「ポイント /部分 /全体」 を選択する。
- ③ **OK** を押す。
 - **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
 - 「全体」 を選択したときは、肩位置検出が始まります。
 - 検出完了後、**OK** を押すとマッサージが始まります。肩位置が合わないときは、「再検知」または「手動調節」で調節します。
 - 「ポイント/部分」を選択したときは、もみ玉位置の でマッサージ位置を調節します。



肩位置(前後)・腰位置(上下)を調節したいとき

- ① もみ玉が肩または腰付近にあるとき、もみ玉位置の **▲** **▼** を押す。
 - ② **◀ ▶** (肩前後位置) または **▲ ▼** (腰位置) でもみ玉の位置を調節する。
 - ③ **OK** を押す。
- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
 - 肩前後位置 / 腰位置は首・肩専用技 / 背・腰専用技に反映されます。詳細は「もみ技マッサージ機能一覧表」をご参照ください。(P34)



もみ技マッサージの強さを調節したいとき

- ① もみ玉強さの **◀** で弱く、**▶** で強く調節する。

- 強さを 12 段階から選択できます。
- 初期設定は「1」に設定されています。



- 選択しているコースによって、調節・設定できない項目があります。詳細は「もみ技マッサージ機能一覧表」をご参照ください。(P34)

もみ技マッサージ機能一覧表

各もみ技マッサージ中に調節できる内容の一覧です。

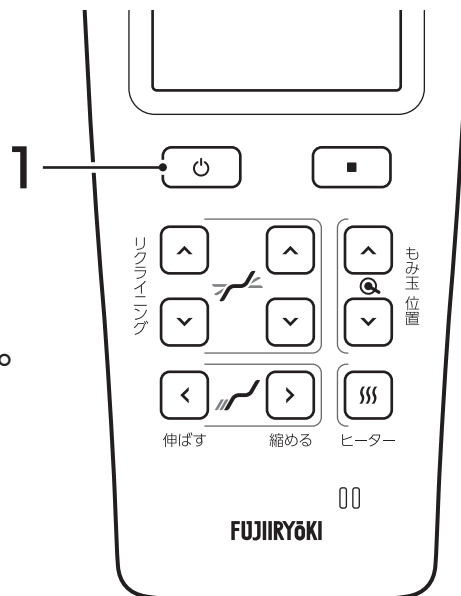
もみ技		もみ玉位置の調節	もみ玉の前後位置	もみ強さ	マッサージ速度	もみ玉幅	足裏ローラー複合	マッサージ動作範囲
基本技 ①	もみ上げ/下げ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	押し上げ/下げ	-	-	●	-	-	●	-
	さざなみ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	あらなみ	-	-	●	-	-	●	全体/部分/ポイント
	ほぐしもみ上げ/下げ	-	-	●	●	-	●	-
	さすりもみ	-	-	●	●	-	●	-
	押しもみ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	ほぐし揉捏	-	-	●	-	2段階	●	-
	伸ばし揉捏	-	-	●	-	-	●	-
基本技 ②	指圧	-	-	●	-	●	●	全体/部分/ポイント
	伸ばし指圧	-	-	●	-	●	●	全体/部分/ポイント
	たたきほぐし揉捏	-	-	●	-	2段階	●	-
	たたき伸ばし揉捏	-	-	●	-	-	●	-
	たたき	-	-	●	●	●	●	全体/部分/ポイント
	背筋伸ばし	肩位置合わせ	●	●	-	●	●	全体/部分
	脊柱筋伸ばし	肩位置合わせ	●	●	●	-	●	-
	波ローリング	肩位置合わせ	●	●	●	-	●	全体/部分
	3Dもみ上げ/下げ	-	-	-	-	-	●	全体/部分/ポイント
	3Dたたき	-	-	-	-	●	●	全体/部分/ポイント
3Dさざなみ	-	-	-	-	-	●	全体/部分/ポイント	
基本技 ③	ループもみ上げ/下げ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	こね上げ/下げ	-	-	●	-	-	●	全体/部分/ポイント
	ストレッチ	-	-	●	-	●	●	全体/部分/ポイント
	ストレッチもみ上げ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	ストレッチたたき	-	-	●	●	●	●	全体/部分/ポイント
	ストレッチさざなみ	-	-	●	●	-	●	全体/部分/ポイント
	ストレッチ指圧	-	-	●	2段階	●	●	全体/部分
首・肩専用	首押し上げ	肩位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	肩口押し下げ	肩位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	首ほぐし	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	首指圧	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	首肩極もみ	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	首肩極たたき	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	肩甲拳筋ほぐし	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	肩筋指圧	肩位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	肩上押し	-	-	-	-	-	●	-
	肩たたき	肩位置合わせ	●	-	-	-	●	-
	肩甲骨筋指圧	肩位置合わせ	-	-	-	-	●	-
背・腰専用	腰筋指圧	腰位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	肩甲骨ライン	-	-	●	-	-	●	-
	肩甲骨ひらき	肩位置合わせ	●	●	-	-	●	-
	腰極もみ	腰位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	腰極たたき	腰位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	菱形筋ほぐし	肩位置合わせ	●	●	-	-	●	-
	大腰筋指圧	腰位置合わせ	-	-	-	-	●	-
	腰多裂筋ほぐし	腰位置合わせ	-	●	-	-	●	-
臀部筋ほぐし	-	-	-	-	-	●	-	

エアーマッサージをする

エアーマッサージをはじめる

1. [電源] を押して、電源を入れる。

- メニュー画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
([電源] またはリクライニングの [↑] [↓] または脚部角度の [↑] [↓] を押すと、途中で止まります。)
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。



2. [手動選択] を押し、「エアーマッサージ」を押す。



3. お好みの強さを設定し、[OK] を押す。

- 「肩/背」「腕」「腰」「骨盤」「尻」「もも」「ふくらはぎ」「足首」のエアー強さが個別で設定できます。
[←] で弱く、[→] で強く調節できます。
- 強さは7段階から選択できます。初期設定は「4」に設定されています。
- 部位別に「OFF」に設定できます。強さ「1」のとき、さらに [←] を押すと「OFF」になります。
- [OK] を押すとマッサージが開始します。押さない場合は、約10秒後にマッサージが開始します。
- ふくらはぎ・足首エアーを動作させたとき、脚部の上昇角度が少ないと、エアーマッサージが可能な角度まで上がってから動作を開始します。
- ふくらはぎ・足首エアーまたは足裏ローラー動作時には、脚部は収納位置まで下がりにくいです。脚部を収納位置まで下げたいときはふくらはぎ・足首エアーおよび足裏ローラーを「OFF」にして、下げてください。



マッサージ中の調節のしかた

エアーマッサージの強さを調節したいとき

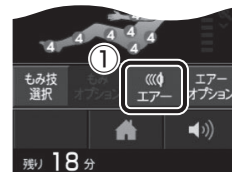
【全体を一括調節する場合】

- ① エアー全体強さの **←** で弱く、**→** で強く調節する。

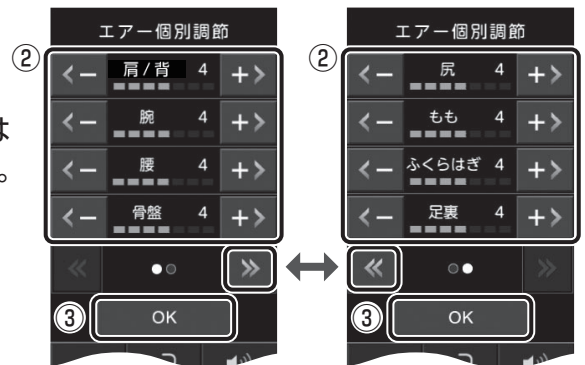


【部位別に調節する場合】

- ① 「エア」を押す。
 ② 部位別にお好みの強さを選擇する。
← で弱く、**→** で強く調節する。
 ③ **OK** を押して、コース画面に戻る。



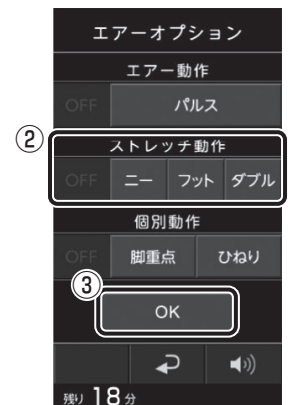
- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
- 強さを 7 段階から選擇できます。初期設定は「4」に設定されています。
- 1 ページ目は「肩/背・腕・腰・骨盤」、2 ページ目は「尻・もも・ふくらはぎ・足首」の調節ができます。**◀ ▶** でページを切り替えてください。
- 部位別に、「OFF」に設定できます。強さ「1」のとき、さらに **←** を押すと「OFF」になります。



ストレッチ動作を設定したいとき

- ① 「エアオプション」を押す。
 ② 「OFF / ニー / フット / ダブル」を選擇する。
 ③ **OK** を押して、コース画面に戻る。

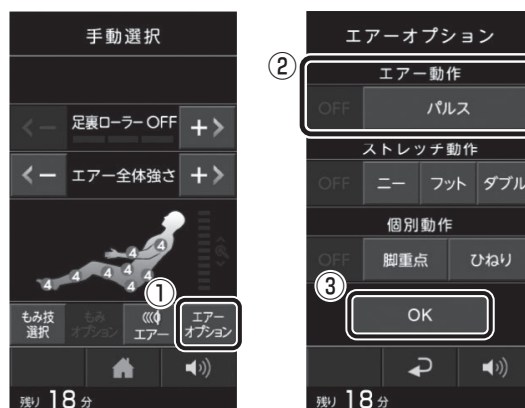
- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
- 脚エアが「OFF」のとき、ストレッチを「ON」にすると、脚エアが「ON」になります。
- ストレッチ動作を選擇したとき、脚部の上昇角度が少ないと、ストレッチ動作が可能な角度まで上がったから動作を開始します。
- 複数のストレッチ動作を同時に設定できません。
- 各種ストレッチの動作内容については、P41 をご参照ください。



エアー動作を設定したいとき

- ① 「エアーオプション」を押す。
- ② 「OFF / パルス」を選択する。
- ③ **OK** を押して、コース画面に戻る。

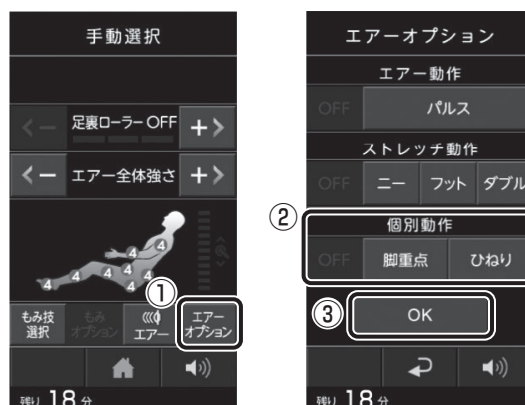
- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
- 「パルス」の動作内容については、P41をご参照ください。



個別動作を設定したいとき

- ① 「エアーオプション」を押す。
- ② 「OFF / 脚重点 / ひねり」を選択する。
- ③ **OK** を押して、コース画面に戻る。

- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には決定します。
- 「脚重点」は、ふくらはぎ・足首以外のいずれかのエアーが「ON」のときに使用できます。「脚重点」を「ON」にすると、ふくらはぎ・足首エアーが「ON」になります。
- 「ひねり」を「ON」にすると、腰・骨盤・尻エアーが「ON」になり、ももエアーが「OFF」になります。
- 「脚重点」と「ひねり」は同時に設定できません。
- 「脚重点」「ひねり」の動作内容については、P41をご参照ください。



部位集中マッサージをする

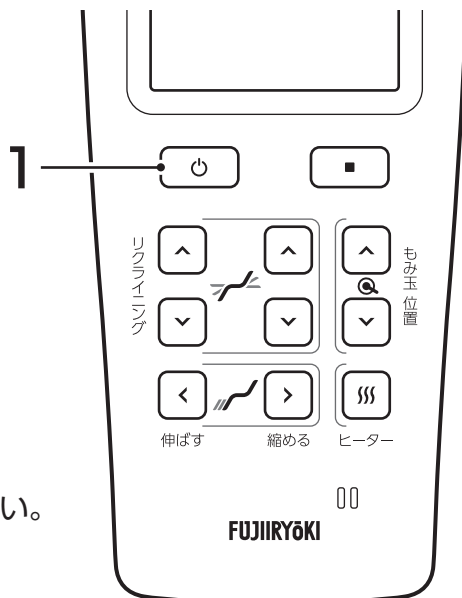
部位集中マッサージをはじめる

1. [電源] を押して、電源を入れる。

- メニュー画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
([停止] またはリクライニングの [上] [下] または脚部角度の [上] [下] を押すと、途中で止まります。)
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。

2. [部位集中] を押し、お好みの部位集中技を選択する。

- [左] [右] で他の部位集中メニューに移動できます。
- 各メニュー、各部位集中技については P39 をご参照ください。



3. 肩位置検出、または腰位置調節をする。

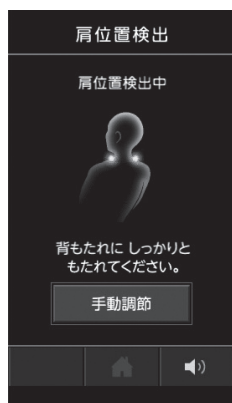
- 完了後、マッサージが開始します。(一部の集中技は肩位置検出、腰位置調節がありません。)
- 肩位置検出、腰位置調節の詳しい方法については P31 をご参照ください。

【例】首集中を選択する場合

①「首集中」を押します。



②肩位置検出が開始します。



③マッサージが開始します。



部位集中技の動作について

部位集中技とは、部位をもみ技で集中的にマッサージする7分間のミニコースです。

各部位集中技のコース中に調節できる内容の一覧です。

部位集中技		もみ 強さ	エア- 強さ	エア-マッサージ動作		肩位置 自動検出	腰位置 調節	足裏ローラー 複合
もみ 技	首集中	●	●	入/切可能	肩/背、腕、腰、骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	●
	肩集中	●	●	入/切可能	肩/背、腕、腰、骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	●
	肩甲骨集中	●	●	入/切可能	肩/背、腕、腰、骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	●
	腰集中	●	●	入/切可能	肩/背、腕、腰、骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	-	●	●
	坐骨集中	-	●	入/切可能	肩/背、腕、ふくらはぎ、足首 (尻エア-：入、強弱調節不可)	-	-	●
	脚集中	-	●	入	ふくらはぎ、足首	-	-	● (OFFに できません)
伸ばし 技	首ストレッチ	-	●	入	ふくらはぎ、足首	●	-	-
	背ストレッチ	-	●	入	ふくらはぎ、足首	●	-	-
	腰ストレッチ	-	●	入	ふくらはぎ、足首	-	●	-
	肩ストレッチ	●	●	入	肩/背、尻	●	-	-
	脚/膝ストレッチ	-	●	入	骨盤、もも、ふくらはぎ、足首	-	-	-
	そらしストレッチ	-	●	入	肩/背、腰、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	-	-	-
体幹 技	背 体幹ほぐし	●	●	入	肩/背、ふくらはぎ、足首	●	-	-
	腰 体幹ほぐし	●	●	入	腰、骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	●	-	-
	骨盤コアストレッチ	-	●	入	腰、骨盤、尻、もも、 ふくらはぎ、足首	-	-	-

マッサージ中の調節のしかた

もみ技マッサージの強さを調節したいとき

① もみ玉強さの **←** で弱く、 **→** で強く調節する。

- 強さを 12 段階から選択できます。
- 初期設定は「1」に設定されています。



エア-マッサージの強さを調節したいとき

【全体を一括調節する場合】

① エア-全体強さの **←** で弱く、 **→** で強く調節する。

- 初期設定は「4」に設定されています。
- 部位別に調節したいときは「エア-マッサージの強さを調節したいとき」をご参照ください。(P36)



もみ技マッサージとエアーマッサージを一緒にする

もみ技/部位集中マッサージ動作中にエアーマッサージを複合する

1. 「エア」を押す。

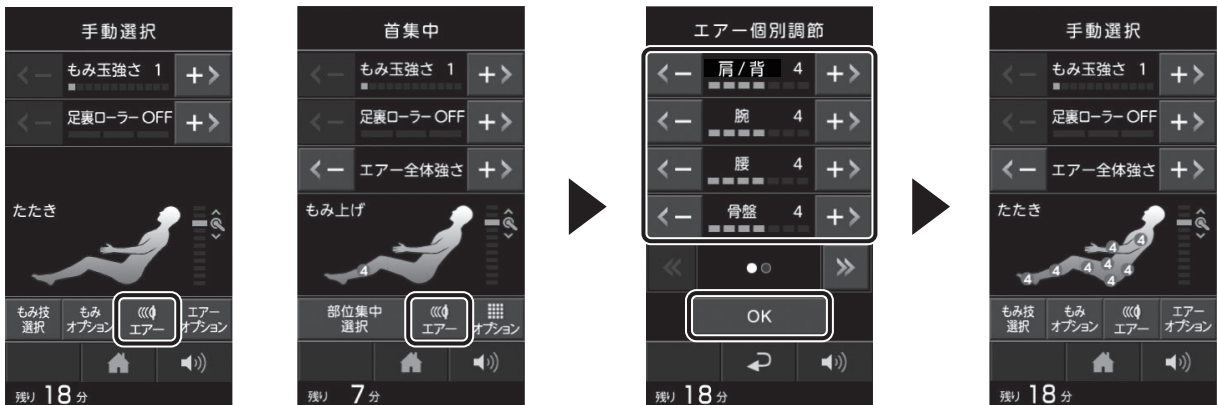
2. お好みの部位の強さを選択し、**OK**を押す。

- **OK** を押さなくても、約 10 秒後にはマッサージが開始します。

3. 選択した部位のエアーマッサージが開始する。

- マッサージ機能を調節する場合は、各マッサージの調節のしかたをご参照ください。(P32、P36参照)

【もみ技マッサージ中】 【部位集中マッサージ中】



エアーマッサージ動作中にもみ技マッサージを複合する

1. 「もみ技選択」を押す。

2. お好みのもみ技マッサージを選択する。

3. 選択したもみ技マッサージが開始する。

- マッサージ機能を調節する場合は、各マッサージの調節のしかたをご参照ください。(P32、P36参照)



マッサージの基本動作

もみ技

- もみ上げ
下から上へ筋肉をもみほぐします。
- もみ下げ
上から下へ筋肉をもみほぐします。
- 押し上げ
筋肉をゆっくり押し上げます。
- 押し下げ
筋肉をゆっくり押し下げます。
- さざなみ
もみながらたたく細かな動きで疲労をやわらげます。
- あらなみ
立体的にもみながらたたく動作で疲労をやわらげます。
- ほぐしもみ上げ/もみ下げ
「もみ上げ」「もみ下げ」動作を一定範囲で細かく行います。
- さすりもみ
横方向にさするようなもみを行います。
- 押しもみ
押し上げながらもみ動作を行います。
- ほぐし揉捏
横方向の小さな円弧動作でグリグリとほぐします。
- 伸ばし揉捏
縦方向の小さな円弧動作でグリグリとほぐします。
- 指圧
筋肉を押し上げてじっくりマッサージします。
- 伸ばし指圧
一定範囲の筋肉を押し上げてマッサージします。
- たたきほぐし揉捏
横方向の小さな円弧動作を行いながらたたき動作を行います。
- たたき伸ばし揉捏
縦方向の小さな円弧動作を行いながらたたき動作を行います。
- たたき
リズムカルな動きで筋肉の疲れをとります。
- 背筋伸ばし
上から下へ筋肉をもみほぐします。
- 脊柱筋伸ばし
背すじ全体を伸ばすようにもみほぐします。
- 波ローリング
背中全体をもみほぐします。
- 3Dもみ上げ/もみ下げ
「もみ上げ」「もみ下げ」の動きに前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をほぐします。
- 3Dたたき
「たたき」に前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をほぐします。
- 3Dさざなみ
「さざなみ」に前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をほぐします。
- ループもみ上げ/もみ下げ
「もみ上げ」「もみ下げ」よりも広い範囲でもみマッサージを行います。
- こね上げ/こね下げ
こねる動作でもみほぐします。
- ストレッチ
下から押し上げ、ストレッチ感覚でマッサージします。
- ストレッチもみ上げ
筋肉をもみほぐしながら、下から押し上げます。
- ストレッチたたき
リズムカルな動きで筋肉をほぐしながら、下から押し上げます。
- ストレッチさざなみ
もみながらたたく細かな動きでもみほぐしながら下から押し上げます。
- ストレッチ指圧
小刻みに押し上げながら背筋伸ばし動作を行います。
- 首押し上げ
首上部の筋肉をゆっくり押し上げます。
- 肩口押し下げ
肩口の筋肉をゆっくり押し下げます。
- 首ほぐし
首全体のコリをほぐします。
- 首指圧
首をつかむようにマッサージします。
- 首肩極もみ
肩まわりを、上からじっくりもみほぐします。
- 首肩極たたき
肩まわりを、上からのリズムカルな動きでじっくりマッサージします。
- 肩甲挙筋ほぐし
首～肩口をしっかりともみほぐします。
- 肩筋指圧
肩をしっかりと深く指圧します。
- 肩上押し
肩を上から押しこむ動作でコリをほぐします。
- 肩たたき
首筋に沿って、じっくりマッサージします。
- 肩甲骨筋指圧
肩甲骨をしっかりと深く指圧します。
- 腰筋指圧
腰をしっかりと深く指圧します。
- 肩甲骨ライン
肩甲骨内側をなぞるようにマッサージします。
- 肩甲骨ひらき
肩甲骨のまわりを重点的にもみほぐします。
- 腰極もみ
腰まわりをじっくりもみほぐします。
- 腰極たたき
腰まわりをリズムカルな動きでじっくりマッサージします。
- 菱形筋ほぐし
肩甲骨内側をしっかりともみほぐします。
- 大腰筋指圧
腰部を深く押し上げます。
- 腰多裂筋ほぐし
腰部をしっかりともみほぐします。
- 臀部筋ほぐし
お尻をしっかりともみほぐします。

エアープション

- パルス
エアーによるマッサージが小刻みに回数多く行われます。
- ニーストレッチ
足をエアータンクで前方向に引き伸ばします。
- 脚重点
ふくらはぎ・足首エアータンクの動作回数を増やしてエアータンクマッサージを行います。
- フットストレッチ
足をエアータンクで下方向へ伸ばします。
- ひねり
腰周りを中心にひねる動作のマッサージを行います。
- ダブルストレッチ
足をエアータンクで前方向に引きながら、下方向へ伸ばします。

途中でマッサージを変更する

自動コースへ変更

1. または を押す。
2. **30分専門** **全身** **ストレッチ** **首・肩** **クイック** **腰** から好みのコースメニューを選択し、コース選択画面から好みのコースを選択する。

- 背筋ラインや肩位置検出を行う場合があります。詳細は、「自動コースでマッサージする」(P20) をご確認ください。
- マッサージ動作時間のタイマーは継続されます。



部位集中マッサージへ変更

1. または を押す。
2. **部位集中** を押し、好みの部位集中技を選択する。

- 肩位置検出や腰位置調節を行う場合があります。詳細は、「部位集中マッサージをする」(P38) をご確認ください。
- マッサージ動作時間のタイマーは継続されます。



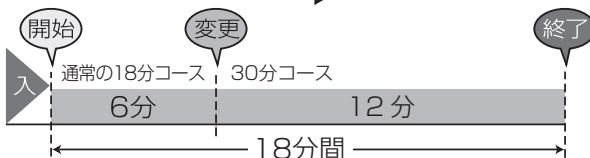
コース変更時のタイマー継続について

※どのような組み合わせでも30分を超えては動作しません。

- 30分コース (開始18分以上) ➡ 通常の18分コース





- 通常の18分コース ➡ 30分コース



- 7分コース ➡ 30分コース、通常の18分コース




もみ技マッサージへ変更

1.  または  を押す。
2. **手動選択** を押し、お好みのもみ技メニューを選択し、もみ技を選択する。

- 詳細は、「もみ技マッサージをする」(P30) をご確認ください。
- マッサージ動作時間のタイマーは継続されます。



エアーマッサージへ変更

1.  または  を押す。
2. **手動選択** を押し、「エアーマッサージ」を押す。
3. お好みの強さを設定し、**OK** を押す。

- 詳細は、「エアーマッサージをする」(P35) をご確認ください。
- マッサージ動作時間のタイマーは継続されます。



ヒーターの使い方



警告

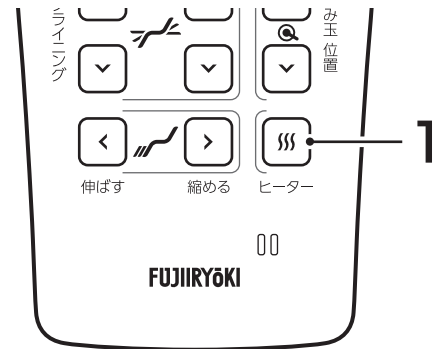
ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。

低温やけどを起こすおそれがあります。

比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。

1. ヒーター を押して、「ON」にする。

- 背部と足裏のヒーターが「ON」になります。
- もう一度 ヒーター  を押すと「OFF」になります。
- マッサージと同時に使用する場合、マッサージが終了するとヒーターも終了します。
- 定常画面で ヒーター  を押すと、ヒーター単独でお使いいただけます。
- ヒーター単独で使用する場合、約60分で自動的に終了します。



【マッサージと同時に使用する場合】



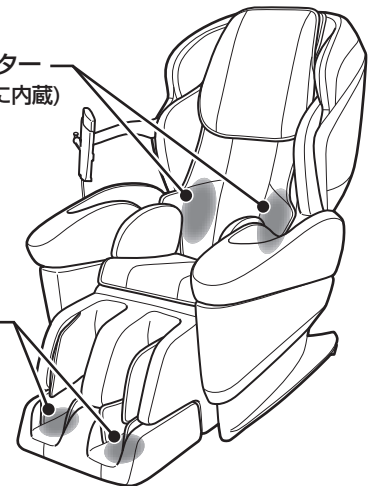
【単独で使用する場合】



ヒーターアイコン

背部ヒーター
(背パッドに内蔵)

足裏ヒーター
(つま先部に内蔵)



背パッド（ヒーター部分）の位置を決める

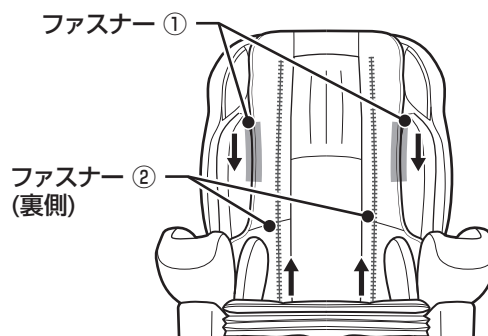
腰まわりを温める場合

背パッドを背中に敷く。



お腹まわりを温める場合

背パッドと背もたれ部を固定しているファスナー①を外し、背パッドの裏側のファスナー②を上げ、ヒーター部分を体の前にかける。



足裏ローラーマッサージをする






注意

足裏ローラーにつま先を当てない。 けがのおそれがあります。

「足裏ローラーマッサージ」は、自動コースや手動マッサージ動作中に複合して使用します。
※単独では使用できません。

1. 自動コースや、手動マッサージ動作中に「足裏ローラー」の を押す。

-  で弱く、 で強く調節できます。
- 強さは3段階から選択できます。強さ「1」のとき、さらに  を押すと「OFF」になります。
- 足裏ローラーを「ON」にすると、自動的にふくらはぎ・足首エアーが「ON」になります。足裏ローラーが「ON」のときは、ふくらはぎ・足首エアーを「OFF」できません。
- 選択しているコースやもみ技によって、足裏ローラーを複合できない・または「OFF」にできない場合があります。

詳細は「自動コースの動作について」(P23)、「もみ技マッサージ機能一覧表」(P34)、「部位集中技の動作について」(P39) をご参照ください。

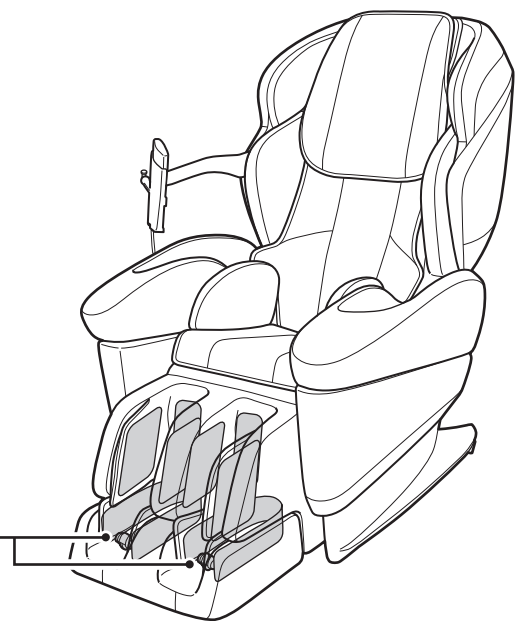
【足裏ローラー使用例】



【複合できない場合】



足裏ローラー



ワンタッチモード・自動リクライニング・言語の設定

ワンタッチモードの設定について

「ワンタッチモード」は、文字を大きく表示して視認性を良くし、操作も簡略化した簡単操作モードです。

1. メニュー画面で **設定** を押す。
2. ワンタッチモード「ON」を押して **OK** を押すと、ワンタッチモード画面が表示される。
3. お好みのコースを選択すると、自動コースが始まる。

- 自動コースの操作方法については、「自動コースでマッサージする」をご参照ください。(P20)
- 「モード解除」を押すと、元の定常画面に戻ります。
- 本体の電源スイッチを入れ直しても、ワンタッチモードは継続されます。

使い方



自動リクライニングの設定について

「自動リクライニング」は、マッサージ終了時、および電源 OFF 時に自動で脚部が収納され、背もたれが起き上がり、電源が切れる機能です。

1. メニュー画面で **設定** を押す。
 2. 自動リクライニング「ON」を押して **OK** を押す。
- 背もたれ・脚部の収納動作中に「自動起き上がり (電源 OFF)」を押すと、自動起き上がりが停止します。もう一度押すと再開します。
 - 収納の際は、まず脚部が収納され、その後背もたれが起き上がります。
 - 本体の電源スイッチを入れ直しても、自動リクライニングの「ON/OFF」の設定は継続されます。



言語の設定について

リモコンの表示言語を「日本語」から、「英語」「中国語(簡体字)」「中国語(繁体字)」「韓国語」に切り替えることができます。表示言語を変更すると、同時に音声ガイドの言語も変更されます。

【例 1】日本語から英語への切替

1. メニュー画面で **設定** を押す。
2. 言語「ENGLISH」を選択して **OK** を押すと、英語のコースメニュー選択画面が表示される。

● 各操作方法については、日本語と同じです。



【例 2】英語から日本語への切替

1. メニュー画面で **SETTING** を押す。
2. LANGUAGE「日本語」を押して **OK** を押すと、日本語のコースメニュー選択画面が表示される。




チャイルドロックを設定する

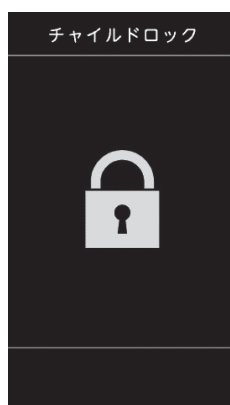
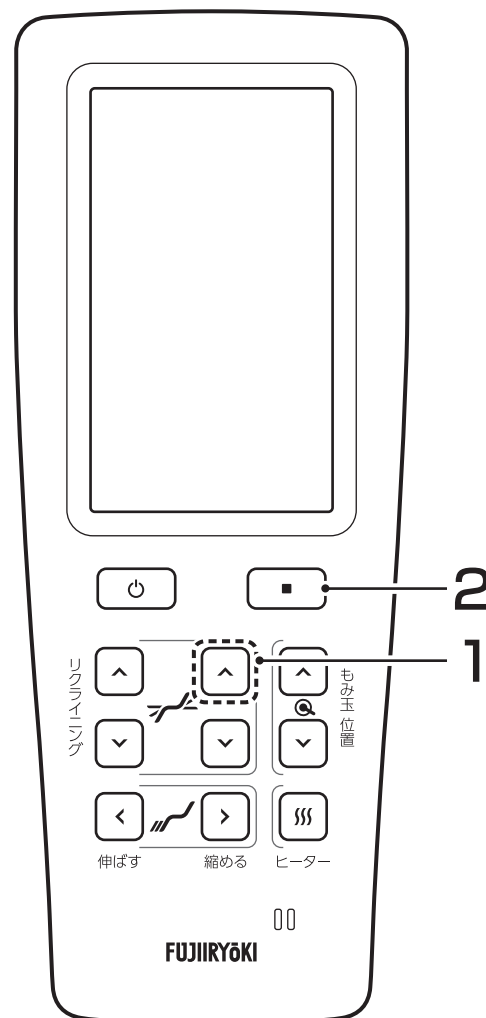
「チャイルドロック」機能は、お子様が誤って操作を行わないようにするために、ボタン受付を無効にする機能です。

1. リクライニングの を押して、背もたれ部と脚部を収納する。

- チャイルドロック中は、全ての操作ができません。先に背もたれ部、脚部を収納してください。

2. メニュー画面で を約3秒間長押しすると、「ピーッ」とブザーが鳴り、チャイルドロック画面が表示される。

- チャイルドロックを設定して、30秒間操作しないと画面の表示が消えます。 を押すと、チャイルドロックの画面が表示されます。
- チャイルドロックを解除するときは、同じ操作を行うか、本体の電源スイッチを「OFF」にしてください。



BLUETOOTHスピーカーの使い方

BLUETOOTH接続で、BLUETOOTHスピーカーから音楽などを聞くことができます。

⚠ 注意

- **大音量で耳を刺激しない。** 大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えるおそれがあります。

スピーカー使用についての注意

- ご使用の際は BLUETOOTH 機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 万一、接続機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 接続する際は、必ず機器の音量を下げておいてください。
- 本製品の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。

BLUETOOTH® について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置についてお問い合わせください。
3. その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH4

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。
変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 40m です。

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。貼り付けられているラベルはその証明ラベルです。証明ラベルの貼り付けられた製品を総務省の許可なしに改造、または証明ラベルをはがして使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。

ほかの機器との同時使用

BLUETOOTH 搭載機器・無線 LAN を使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、下記の点に注意してください。

- － 本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器を離して設置する。
- － 病院内では使用しない。

使用上の注意

本製品と接続する機器は、Bluetooth SIG の定める BLUETOOTH 標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。BLUETOOTH 標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。




はじめて接続するとき

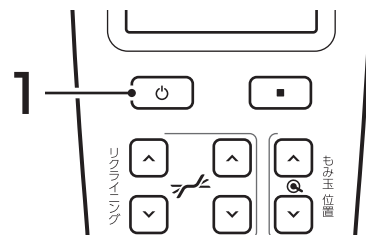
ペアリング操作が必要です。ペアリングが正常に行われると、本体に接続情報が保持され、次回から自動的に接続されるようになります。接続情報が保持されるのは最大5台までです。

※複数の機器から同時に接続することはできません。

スマートフォンから接続する

1. を押して、マッサージチェアの電源を入れる。


- メニュー画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
( またはリクライニングの   を押すと、途中で止まります。)
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。



2. スマートフォンの設定アプリ等进行操作し、BLUETOOTH 設定画面を開く。

- iOS では設定→BLUETOOTH、Android では設定→接続済みの端末→新しいデバイスとペア設定する、を開きます。(バージョンによって、名称が異なる場合があります。)
- 検索すると BLUETOOTH 機器に「Massage Chair H22」と表示されます。
- マッサージチェアに近づいた状態で検索してください。
- スマートフォンの操作については、スマートフォンの取扱説明書をお読みください。

3. 「Massage Chair H22」と表示されたら選択する。

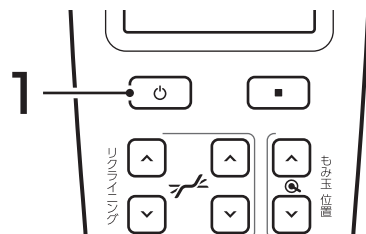
- iOS では画面の下部に、Android では "使用可能なデバイス" の欄に表示されます。(バージョンによって、名称が異なる場合があります。)
- 「Massage Chair H22」を選択すると、"ペアリング" や "ペア設定を実行中" 等の表示があった後、接続されます。(ペアリングの許可を求められた場合は許可してください。)
iOS では "自分のデバイス" の欄に表示が移動します。Android では "接続済みの端末" の欄に表示が移動します。
- ペアリングが完了すると、リモコンの BLUETOOTH アイコンが青色で表示されます。
- 一度ペアリングすると、次からは自動で接続されます。(最大5台まで)
- うまくペアリングできない時は、マッサージチェア本体の電源を入れなおしてから、再度お試しください。
- 音声が大音量で出力されることがありますので、機器の音量を下げてください。
- リモコン画面の音量調節ボタン  では、BLUETOOTH スピーカーの音量は調節できません。機器で調節してください。
- マッサージをする場合は接続完了後、通常通りのマッサージ操作を行ってください。
- マッサージと同時に使用する場合、マッサージが終了すると音楽等の再生も終了します。
- ヒーターと同時に使用する場合、約60分でヒーターは終了しますが、音楽等の再生は継続されます。
- BLUETOOTH 接続中、音楽等を聞いていない、かつ3分以上操作がないと自動で電源が切れます。

それ以外の機器(トランスミッター等)から接続する

操作画面を持たない機器について、代表的な接続手順を説明します。

1. [電源] を押して、マッサージチェアの電源を入れる。

- マッサージチェアと機器の周りに、BLUETOOTH通信機能を持つ他の機器を置かないでください。
- メニュー画面が表示されます。
- スタンバイ位置まで自動で背もたれが倒れ、脚部が上がります。
([停止] またはリクライニングの [上] [下] を押すと、途中で止まります。)
- 3分以上操作がないと自動で電源が切れます。



2. 接続する機器側 (トランスミッター等) の操作で、ペアリングモードに入る。

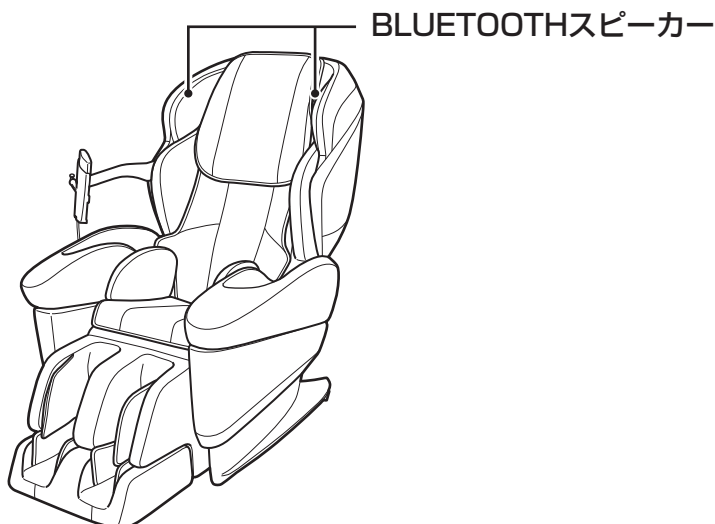
- ペアリングモードの呼称、ペアリングモードに移行する操作方法は、機器によって異なります。詳細は機器の取扱説明書をご参照ください。
- 機器のLEDなどの表示状態が変わり、ペアリングモードに入った事が分かります。

3. 接続されるまで、しばらく待つ。


- 機器のLEDなどの表示状態が変わり、接続されたことが分かります。
- ペアリングが完了すると、マッサージチェアのリモコン画面のBLUETOOTHアイコンが青色で表示されます。
- 一度ペアリングすると、次からは自動で接続されます。(最大5台まで)
- 音声が高音量で出力されることがありますので、機器の音量を下げておいてください。
- マッサージチェアのリモコン画面の音量調節ボタン [スピーカー] では、BLUETOOTHスピーカーの音量は調節できません。機器で調節してください。
- マッサージをする場合は接続完了後、通常通りのマッサージ操作を行ってください。
- マッサージと同時に使用する場合、マッサージが終了すると音楽等の再生も終了します。
- ヒーターと同時に使用する場合、約60分でヒーターは終了しますが、音楽等の再生は継続されます。
- BLUETOOTH接続中、音楽等を聞いていない、かつ3分以上操作がないと自動で電源が切れます。



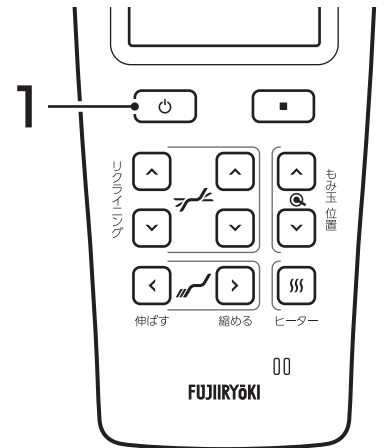
BLUETOOTH接続中はアイコンが青で表示されます。



2回目以降に接続するとき

1. スマートフォンや機器の電源を入れた後、 を押して電源を入れると、自動的に接続される。

- マッサージチェアが接続情報を保持することが出来る機器の数は5台までです。
- マッサージチェアの電源を入れると、接続情報を保持した順に接続を試みます。接続まで少し時間がかかる場合があります。(約30秒程度)
- 5台分の接続情報を保持した後、さらに新しい機器を接続する場合は、「はじめて接続するとき (P50)」の手順で接続した後でも、次回から自動で接続されません。自動で接続したい場合は、「ペアリング情報のリセットについて (P52)」を参照し、ペアリング情報のリセットを行ってください。



ペアリング情報のリセットについて

以下の様な場合、ペアリング情報のリセットが必要です。

- ・マッサージチェアから機器に対して自動接続を行いたくない場合。
- ・5台目以降の機器を自動接続したい場合。
- ・接続の状態を、初期の状態に戻したい場合。

ペアリング情報をリセットすると、これまでの接続情報はすべて消去されますのでご注意ください。

1. コースメニュー選択画面で **設定** を押す。

2. Bluetoothリセット  を押して「はい」を押すと、ペアリング情報がリセットされる。



[注意] ペアリング情報をリセットした場合は、接続した機器側の接続情報も消去する必要があります。スマートフォンでは、設定アプリのBluetooth設定などで、「Massage Chair H22」の項目を見つけ、ペアリングまたはペア設定を解除してください。


[解説] マッサージチェアと機器との接続に関する情報は、マッサージチェアと機器のそれぞれに保存されています。この情報はペアリングまたはペア設定によって紐づけられていますので、片方の接続情報が失われた場合は、他方の接続情報も意味を失います。

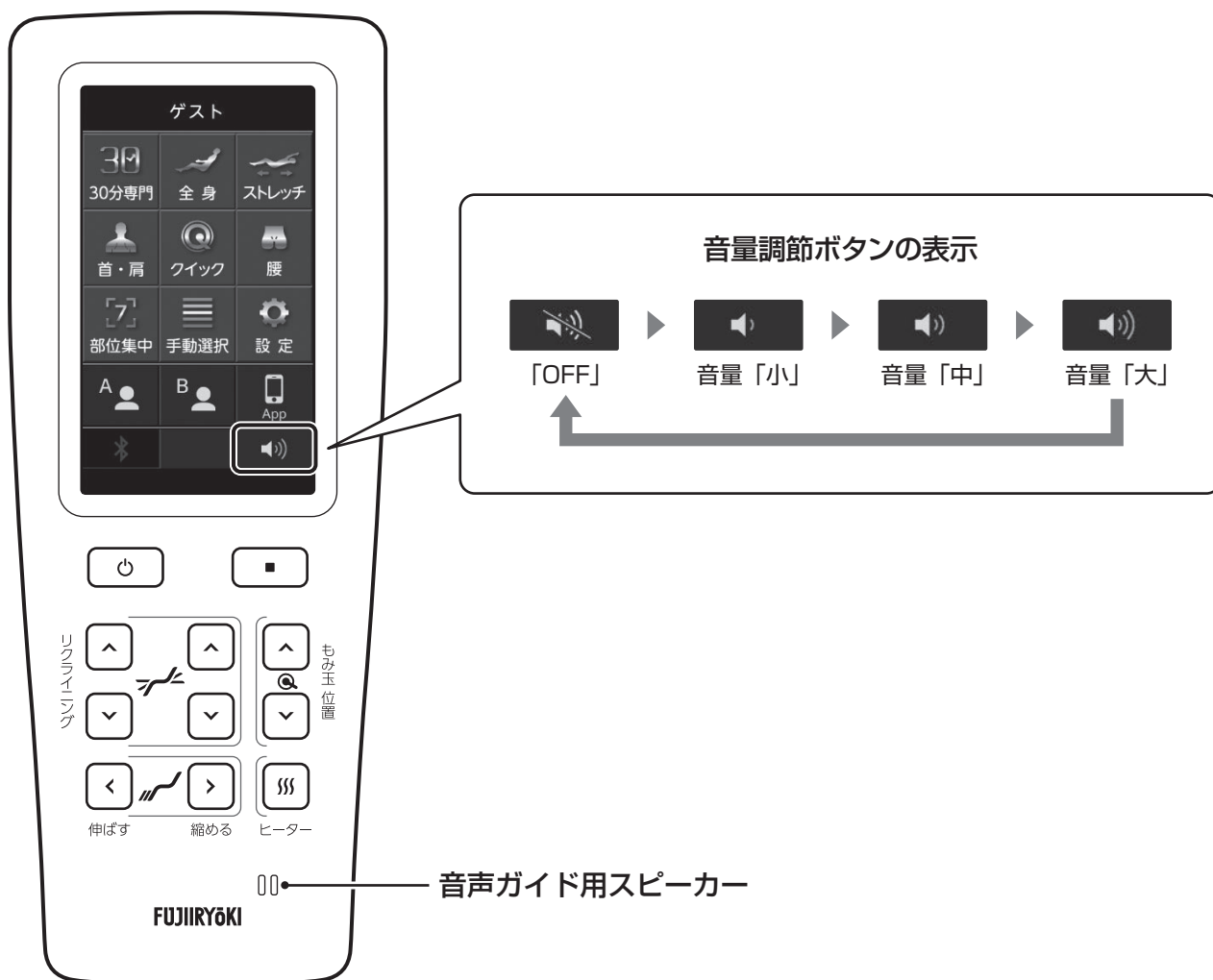
音声ガイドについて

音声ガイドの音量を調節する

「音声ガイド」は、操作方法や、コース・動作の内容を簡単に説明する機能です。

1. 画面右下に表示されている「音量調節ボタン」を押す。

- ボタンを押すごとに「1」→「2」→「3」→「OFF」と切り替わります。
- 言語の設定を変更すると、同時に音声ガイドの言語も変更されます。(P47)
- 音量調節ボタンでは、BLUETOOTHスピーカーの音量は調節できません。BLUETOOTH機器で調節してください。(P49～52 BLUETOOTHスピーカーの使い方)



ユーザーカスタマイズモードについて

ユーザーカスタマイズモードでできること

- 2名分のユーザー情報を登録 / カスタマイズすることができます。
ユーザー A/B を選択し、カスタマイズ情報を登録します。カスタマイズ情報を登録すると、コース開始時の体形検知をスキップし、すぐにマッサージを開始することができます。
- マッサージや各種設定について、ゲストモードと同様に使用できます。
カスタマイズ情報の登録以外の操作は、ゲストモードで使用する時と同じです。ゲストモードの使い方をご参照ください (▶P18～53)
※ただし、ワンタッチモード・チャイルドロック・BLUETOOTHペアリング情報のリセットは、ユーザーカスタマイズモードでは行うことができません。ゲストモードで行ってください。
- アプリモードでダウンロードした配信コースでマッサージすることができます。
アプリモードで配信コースをダウンロードしている場合、ユーザーカスタマイズモードでも使用できます。(▶P63)
- モード毎に制限のある機能については、仕様ページの表もあわせてご参照ください。(▶P73)

登録できるカスタマイズ情報

背筋ラインカスタマイズ

肩位置 / 腰位置情報

肩 / 腰の位置情報です。
自動コースのマッサージポイントを選定します。

S字ライン検知情報

背筋に沿って均一にマッサージを行う為の背筋ライン情報です。
検知した背筋ラインをお好みでさらに編集できます。

リクライニングカスタマイズ

リクライニング情報

お好みの背もたれ部・脚部角度 / 脚部長さの情報を登録できます。

エアーカスタマイズ

エアー情報

事前設定の後、お好みのエアーマッサージ強さ情報を登録いただけます。

【初回カスタマイズ情報登録時の操作例】

A/B 選択



背筋ライン
カスタマイズ



リクライニング
カスタマイズ

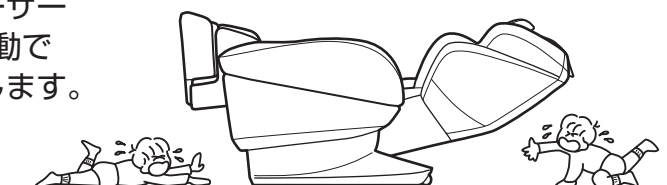


エアー
カスタマイズ




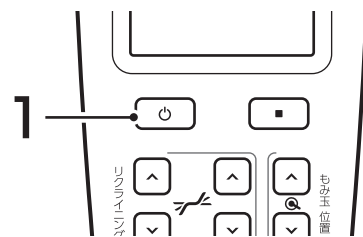
登録完了

リクライニング情報を登録した状態で、ユーザーカスタマイズモード A/B を選択すると、自動で背もたれ部と脚部が登録した角度まで移動します。周囲の状況に注意してください。



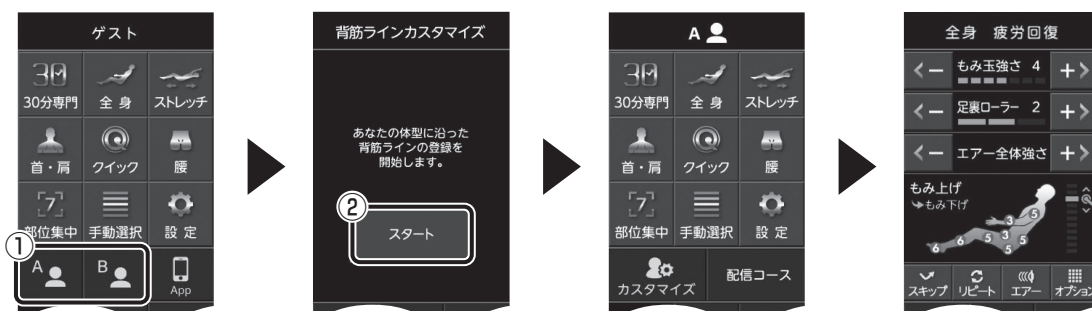
ユーザーカスタマイズモードをはじめるとき（初回情報登録）

1.  を押して、電源を入れる。
2. 「A / B (①)」 から登録したい方を選択する。
3. 「スタート(②)」を押すと背筋ライン→リクライニング→エアーの順にカスタマイズ設定が始まる。




4. カスタマイズ情報の登録が完了するとメニュー画面が表示される。

- カスタマイズ情報登録完了後は、ユーザーカスタマイズモードでマッサージを行うことができます。操作は、ゲストモードで使用するときと同じです。（▶P18～53）
- 各種カスタマイズ方法については、「背筋ライン（▶P56～57）」、「リクライニング（▶P58）」、「エアー（▶P59）」をご確認ください。
- 背筋ラインカスタマイズの登録が完了していないと、ユーザーカスタマイズモードを使用できません。
- エアーカスタマイズは「スキップ」を押して、設定をスキップすることができます。
- 登録中は電源を切らないでください。カスタマイズ情報が登録されません。



ユーザー情報をリセット（再登録）したいとき

1. AまたはBにログインし、「設定」を押す。
ユーザー設定リセット  を押すと、背筋ライン→リクライニング→エアーの順にカスタマイズ設定が始まる。

- エアーカスタマイズは「スキップ」を押して、設定をスキップすることができます。
- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には登録されます。
- 登録中は電源を切らないでください。カスタマイズ情報が登録されません。
- 直ちにマッサージ可能な状態を維持するため、背筋ラインの情報は消去しません。ユーザー情報リセット後の背筋ラインカスタマイズで情報を上書きする前にキャンセルした場合、背筋ライン情報は前回値を維持します。

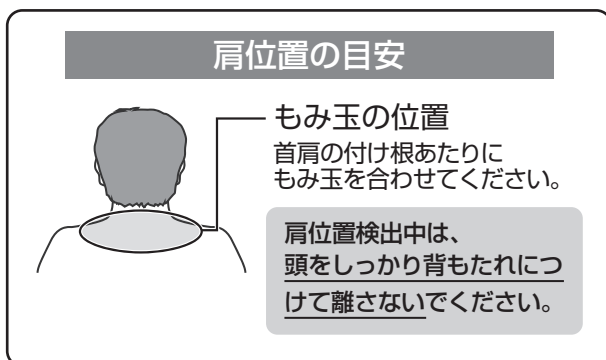


背筋ラインカスタマイズ

1. A または B にログインし、「カスタマイズ(①)」を押す。



2. 背筋ライン▶を押して、「新規設定(①)」を選択し、「スタート(②)」を押すと肩位置検出が始まる。検出完了後、OK(③)を押すと肩位置が登録される。肩位置が合わないときは、「再検知(④)」または「手動調節(⑤)」で調節する。



- OK を押さなくても、約 10 秒後には登録されます。
- 「再検知」を押すと、もう一度肩位置検出が始まります。
- 検出中や、検出完了後に「手動調節」を押すと、肩位置を手動で調節できます。
 - ▲ ▼ (⑥) でもみ玉の上下位置、◀ ▶ (⑦) でもみ玉の前後位置を調節し、OK (⑧) を押します。
- 肩位置検出では、上下位置を検出します。前後位置は、「手動調節」で調節できます。



3. 肩位置の登録が完了すると、背筋ライン検出が始まる。検出完了後、**OK** (①) を押すと背筋ラインが登録される。さらに調節したいときは、「カスタマイズ(②)」で調節する。

- 検出中は、頭を背もたれから離さないでください。
- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には登録されます。
- 「再検知(③)」を押すと、もう一度検出が始まります。
- 「カスタマイズ(②)」を押すと、背筋ラインを手動で調節できます。
下に記載している「背筋ラインカスタマイズについて」をご参照ください。
- 検出エラーになった場合は、「再検出」を押してもう一度検出を行ってください。

【背筋ライン検出中】



【背筋ライン検出完了】



【カスタマイズ】



【検出エラー】



背筋ラインカスタマイズについて

通常は背筋ラインに沿って均一な圧でマッサージを行います。お好みでカスタマイズ頂くことで部位ごとのマッサージの基準圧を変更できます。

(例) 首と肩の辺りをしっかりマッサージしたい場合



検出後、「カスタマイズ (①)」を押す。



▲▼ (②) で調節したい部位を選択するともみ玉が移動し、基準圧でマッサージを行います。



◀▶ (③) でもみ玉の基準圧が変わります。(±7 段階設定可能)



首と肩の辺りを強化した背筋ライン情報に調節し **OK** (④) で登録します。

4. 背筋ラインの登録が完了すると、腰位置調節が始まる。

▲▼ (⑤) でもみ玉の位置を調節し、**OK** (⑥) を押すと登録が始まる。「登録完了」と表示されれば完了。

- 登録中は電源を切らないでください。体形情報が登録されません。



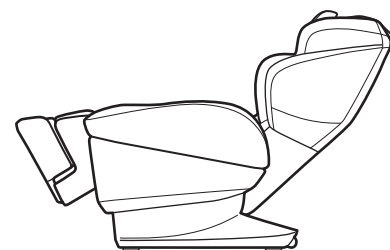
リクライニングカスタマイズ

1. A または B にログインし、「カスタマイズ(①)」を押す。

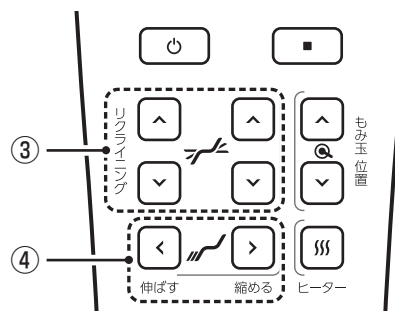


2. リクライニング を押して、「新規設定(①)」を押すとカスタマイズ画面が表示される。背もたれ部角度・脚部角度・脚部長さを調節し、OK (②) を押し、「登録完了」と表示されれば完了。

- 背もたれ部角度・脚部角度はリクライニング ▲▼ (③) で調節し、脚部長さは伸ばす ◀・縮める ▶ (④) で調節できます。詳細は「リクライニング、脚部の角度を調節する」をご参照ください。(▶P18~19)
- 脚部角度は、スタンバイ位置よりも下げることができません。
- リクライニングカスタマイズを登録すると、次回からのログイン時、自動的に登録した位置に背もたれと脚部が移動します。
- OK を押さなくても、約 10 秒後には登録されます。
- 登録中は電源を切らないでください。リクライニング情報が登録されません。



スタンバイ位置



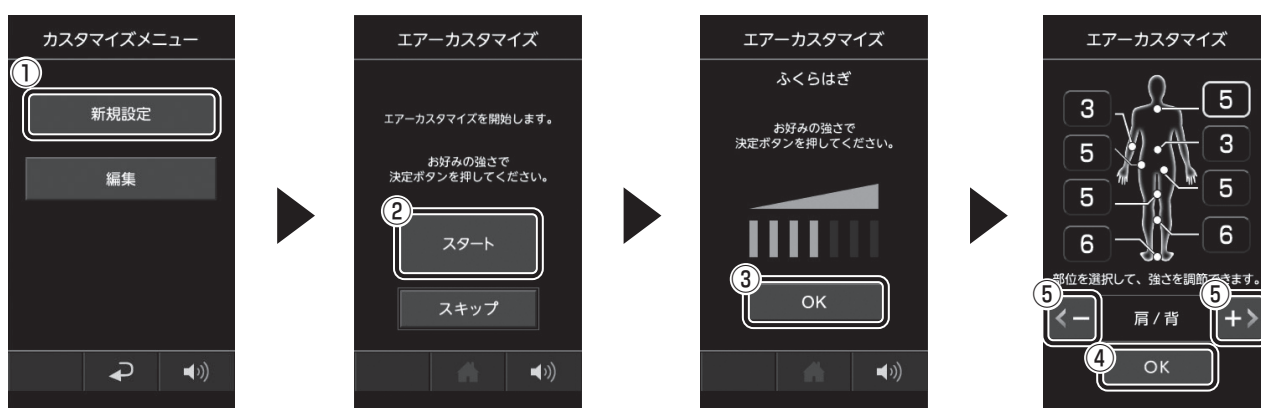
エアーカスタマイズ

1. A または B にログインし、「カスタマイズ(①)」を押す。



2. エアー ➤ を押して、「新規設定 (①)」を選択し、「スタート (②)」を押すと、部位ごとに強さ設定動作が始まる。各部位のエアーがお好みの強さになったところで **OK** (③) を押す。
(設定順：足首→ふくらはぎ→腕→もも→骨盤→尻→腰→肩/背→確認)
確認画面の強さ表示を確認し、**OK** (④) を押し、「登録完了」と表示されれば完了。

- 強さ調節動作は、部位ごとに2回繰り返します。「OK」を押さない場合、強さ「7」で設定されます。
- 確認画面で強さを調節したい場合は、調節したい部位の数字を選択し、**◀ ▶** (⑤) で調節できます。
- 登録中は電源を切らないでください。エアー情報が登録されません。



一括設定 (一括で設定しなおしたいとき)

1. A または B にログインし、「カスタマイズ」を押す。
「一括設定」を押すと、背筋ライン→リクライニング→エアーの順にカスタマイズ設定が始まる。

- エアーカスタマイズは「スキップ」を押して、設定をスキップすることができます。
- **OK** を押さなくても、約 10 秒後には登録されます。
- 登録中は電源を切らないでください。カスタマイズ情報が登録されません。

登録したカスタマイズ情報を編集したいとき

1. A または B にログインし、「カスタマイズ」を押す。
編集したいカスタマイズ情報の **▶** を押すと、編集画面が表示される。

- 各種カスタマイズ方法については、「背筋ライン (▶P56~57)」、「リクライニング (▶P58)」、「エアー (▶P59)」をご確認ください。

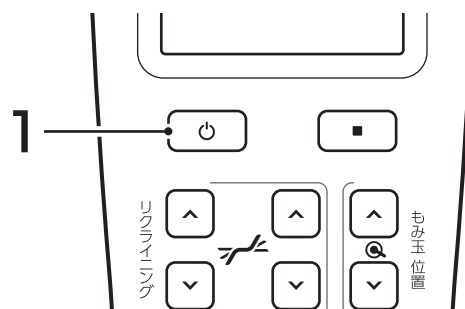
【例:エアー編集画面】



他のモードに切り替えたいとき

1. A から B に切り替えたいときや、ユーザーカスタマイズモード (A/B) からゲストモードに切り替えたいときは、**⏻** を押して一度電源を入れ直す。

- 他のモードに切り替えたいときは、一度電源を入れ直してから操作してください。



アプリモードについて

アプリモードについて

1. 本製品はスマートフォンのアプリと連動して、様々なオプション機能を使うことができます。

- アプリを使用するためには、インターネットに接続できるスマートフォンが必要です。



● アプリでできること



人体マップ

疲労度を分析しておすすめのコースを提案



履歴・お気に入り

マッサージの使用履歴を保存・再現



ヘルスケア

ヘルスケア情報と連携してコースを提案



ランキング

全国で人気のコースをランキング表示



あなたの好みに最適化

使用履歴から、あなたの好みを分析



シーン

利用目的から最適なコースを提案



配信

新しいマッサージコースを配信



ライブラリ

癒しのミュージックライブラリ

- マッサージや各種設定について、ゲストモードと同様に使用できます。マッサージ中のリモコン操作等は、ゲストモードで使用する時と同じです。ゲストモードの使い方をご参照ください（▶P18～53）
- モード毎に制限のある機能については、仕様ページの表もあわせてご参照ください。（▶P73）

アプリの使い方

1. 同梱されている「クイックガイド」に従って操作する。

- アプリのインストールや使い方については、同梱されている「クイックガイド」をご参照ください。
- さらに詳しい使い方は、フジ医療器ホームページをご参照ください。

【クイックガイド表紙イメージ】




※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。



アプリをインストールしていないとき

リモコンで「App」を押すと、アプリモードになり接続準備が始まりますが、スマートフォンにアプリをインストールしていない場合は使用できません。

「中止」や  ボタンを押して、ゲストモード（通常モード）へ戻ってください。

【ゲストモード】



【Bluetooth接続時】



【Bluetooth未接続時】



配信コースについて

アプリと連動すると、配信されているお好みのコースの中から1コースまで本体にダウンロードし、記憶させることができます。記憶させたコースは、何度でも入れ替えが可能です。

記憶させた配信コースは、ユーザーカスタマイズモード (A/B) またはアプリモードの時に使用できます。

1. 「配信コース」を押すと、記憶させたコースが始まる。

- 配信コースの設定によって、登録している背筋ライン・リクライニング・エアーカスタマイズの情報を使用しない場合があります。(例：自動でフルリクライニングするコースなど)
- 配信コースが本体に登録されていないときは、「配信コース」のボタンを選択できません。

【配信コース登録済み】



【配信コース未登録】



お手入れと保管のしかた

本体のお手入れのしかた



警告

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
感電のおそれがあります。



注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけがのおそれがあります。
ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。
変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

お願い 定期的にお手入れを行ってください。

本体は清潔にし、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。

張地・背パッド・枕部分（PVC レザー部分）

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼり、ふく。
2. 水を含ませて、固くしぼった布で洗剤をふき取る。
3. 乾いたやわらかい布でふき、自然乾燥させる。

- 張地などに色移る場合がありますので、色落ちしやすい衣類でのご使用はご注意ください。
- 整髪料・ヘアケア用品・保湿クリームなどに含まれている成分により、レザー部分がひび割れや劣化するおそれがあります。変色や色移りの原因にもなりますので、上記のような商品をご使用の場合は、触れる部分にタオルを敷くなど、直接触れないようにご使用ください。また、固くしぼったタオルなどで、定期的なふき取りを行うことをおすすめします。
- アイロンをかけないでください。生地を傷めるおそれがあります。

樹脂部分

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼり、ふく。
2. 乾いたやわらかい布で洗剤が残らないようふき取る。

- みがき粉などは使用しないでください。キズ、変色、ひび割れの原因になります。

リモコン部分、背面下部（制御BOX）

1. 乾いたやわらかい布でふく。

- 濡れたタオルなどでふかないでください。故障の原因になります。

保管のしかた



警告

浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。

本体は汚れやほこりを取った後、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。長い間使用されていない場合は、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

- 直射日光が長時間当たるところ、ストーブなどの近くの高温になるところには保管しないでください。変色・変質の原因になります。

本体の移動のしかた

⚠ 注意

人や物を乗せて移動しない。

故障やけがのおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。

床面に傷がつくおそれがあります。

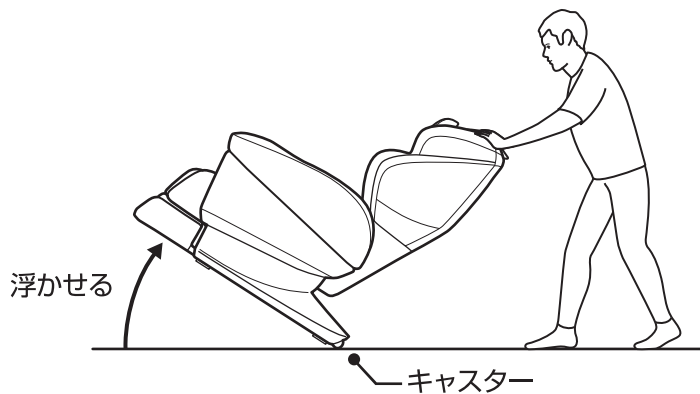
電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。

けがのおそれがあります。

キャスターで移動する場合

本体の前方を浮かし、押して移動する。

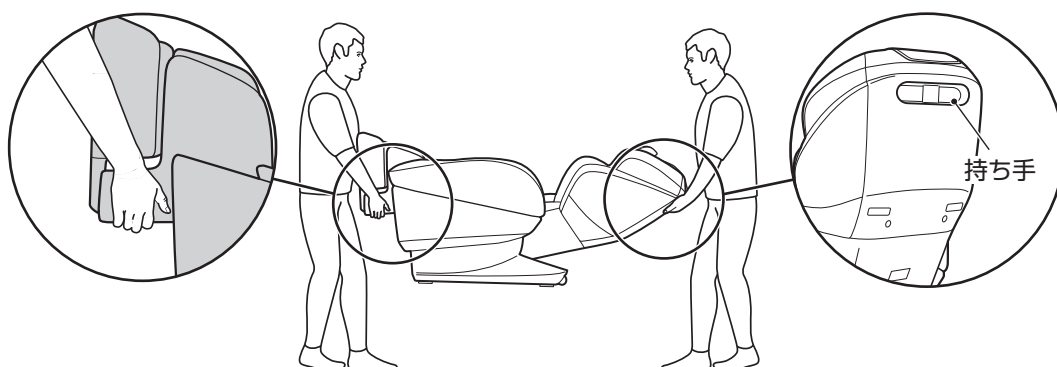
- 下ろすときは、脚部を床にぶつけないようゆっくり下ろしてください。



2人以上で持ちあげて移動する場合

背もたれ部を倒してから、本体の前面下部と背もたれ部を持ち、持ち上げて移動する。

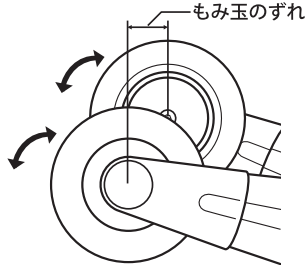
- 腕ユニットを取りはずす場合は、「腕ユニットを取りはずしたいとき」をご参照ください。(P12)
- 重量物ですので、必ず2人以上で運んでください。
- 足元に十分注意して、ゆっくり下ろしてください。



Q&A

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じることはありますが、故障ではありません。



Q2 より強くマッサージする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を倒す。
- 背パッドをはずす。
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれ部に密着させる。
- マッサージの強さを調節する。

Q3 リモコンホルダーがぐらぐらするのですが？

A 固定ネジをしめなおしてください。リモコンホルダー部がはずれた場合は、固定ネジをゆるめてからはめこみ、再度固定ネジをしめてください。また、スタンドの取付ネジも確認し、緩んでいる場合はしめなおしてください。

Q4 病院に通院しているけど、使っても大丈夫？

A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q5 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日約30分、ヒーターとマッサージを毎日使用した場合、約58円/月です。
1日約30分、マッサージを毎日使用した場合、約47円/月です。
ヒーターを1日1時間、毎日使用した場合、約23円/月です。
※電力料金目安単価 31円/kWh (税込) の場合で算出。(当社調べ)

Q6 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q7 脚部が収納位置まで下がらないのですが？

A ふくらはぎ・足首エアーマッサージまたは足裏ローラーを使用中は、脚部は収納位置まで下がりません。ふくらはぎ・足首エアーマッサージまたは足裏ローラーを「OFF」にしてください。(P35、P45参照)

Q8 背もたれ部、または脚部が自動的にスタンバイ位置にいかないのですが？

A スタンバイ位置よりも、背もたれ部が倒れているときや、脚部が上がっているときは、を押してもスタンバイ位置にはいきません。

Q9 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？

A お使いいただけます。センシングの際、肩位置調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。

- 背の低い人：背もたれ部を起こして、脚部を上げる。
- 背の高い人：背もたれ部を倒して、脚部を下げる。

Q10 腕ユニットに腕がとどかないのですが？

A 腕ユニットを背もたれ側にスライドさせてください。(P19参照) または背もたれ部を起こし、腕の位置を調節してください。

Q11 腕ユニットをはずした状態で使用できますか？

A できません。エア供給排気口が露出し、ゴミ・ほこりが入り故障の原因になります。

Q12 肩・腕エアーマッサージの後、肩や腕が赤くなるのですが？

A 使用后、肩や腕にマッサージの跡が残る場合があります。これはマッサージによるものです。時間とともに消えていきます。また、肩エアーマッサージを行う場合は、肩が露出した服装はお避けください。

Q13 体形検出をしても肩位置が合わない。

A 深く腰掛けて頭を背もたれにつけるようにもたれてから、体形検出を行ってください。手動調節も可能です。(P20~21参照)

Q14 脚部に足がうまくフィットしないのですが？

A 脚部を伸縮して、調節してください。
● 背の低い人：背もたれ部を起こして、脚部を上げる。

Q15 マッサージ中「クックッ」「キュー」などの音がするのですが？

A 構造上のもので異常ではありません。「故障かなと思ったら」をご参照ください。(P69)

Q16 自動コース中に、エアーマッサージを全て切ることはできますか？

A 30分専門コース、ストレッチコース以外は可能です。「エアーマッサージの強さを調節したいとき」をご参照ください。(P24)
また「ストレッチ 全身エアーコース」のとき、すべてのエアーマッサージを「OFF」にするとマッサージ終了(収納中)の画面になり、電源が切れます。


Q17 フットストレッチをすると、時々「ガタン」と音がするのですが？

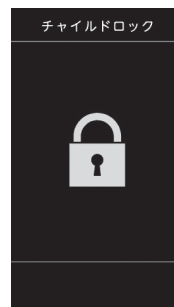
A 音が発生する場合がありますが、故障ではありません。
構造上、脚部と電動アクチュエータが離れる瞬間、音がする場合があります。

Q18 自動コースのマッサージ動作がいつもと異なる。

A 同じコースでも、強さ調節やリクライニング動作、もみ玉への負荷のかけ方によって動作のタイミングが変わり、エアーの膨らみ回数、もみ玉の動作のタイミングが変わることがあります。

Q19 「チャイルドロック」という画面が表示され、リモコン操作ができなくなりました。

A チャイルドロックが設定されています。を約3秒間長押しして、チャイルドロックを解除してください。詳細は「チャイルドロックを設定する」をご参照ください。(P48)



Q20 足裏ローラーの強さを調節しても、違いを感じにくいのですが？

A 足裏ローラーの強さは、足横のエアーで押さえつける強さによって調節しているため、動作によっては強さの違いを感じにくい場合があります。

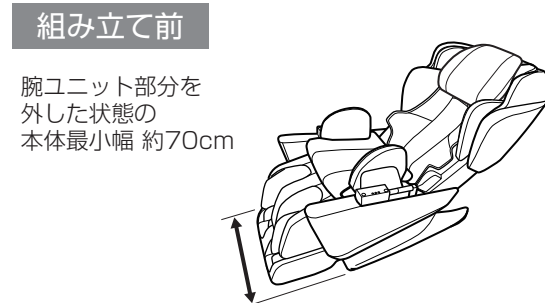
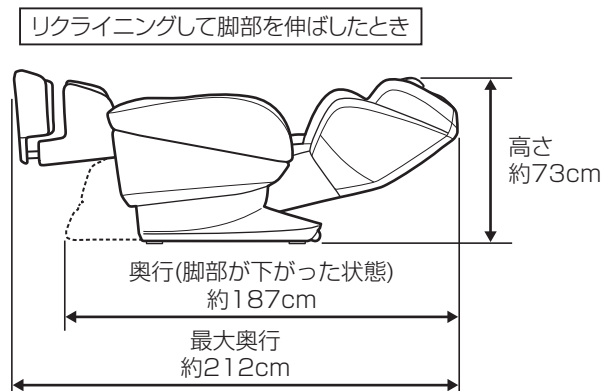
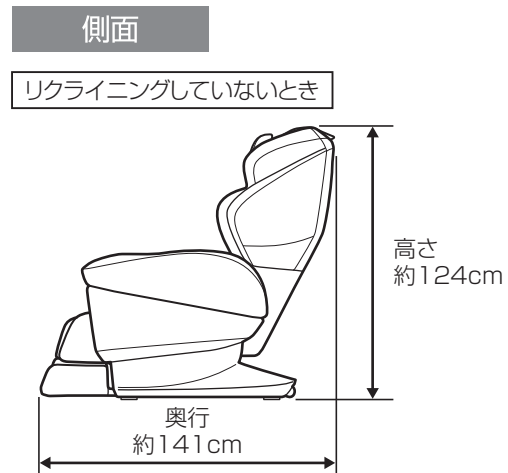
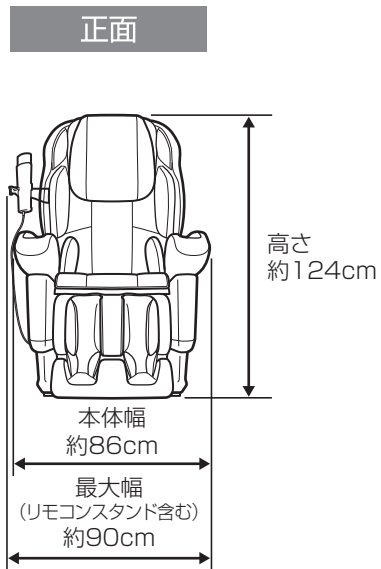
Q21 ファスナーの取っ手がはずれているのですが？

A お客様による取り外しができない部分のファスナーについては、事故防止のため開けられない仕様となっています。

つづき (Q&A)

Q22 本体の寸法を教えてください。

A 下記の図をご参照ください。



故障かなと思ったら

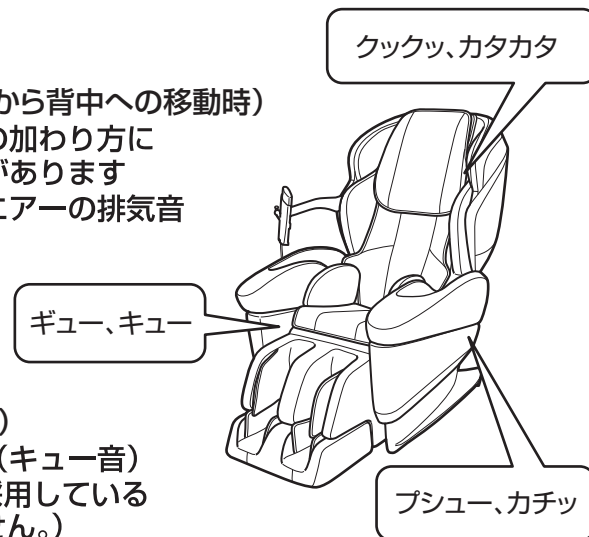
マッサージチェア本体について

警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

● ご使用中に次のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- マッサージ動作時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
- もみたたき、さざなみ動作時のカタカタ音（特に肩から背中への移動時）
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります
- エアー動作時のコンプレッサーの動作音ならびにエアアの排気音
- 「速さ」調節による音の違い
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- 自動コースで使用者の体形に合わせてもみ玉を前後に自動調節している音（クックッ音）
- エアーバッグが膨らむ / 縮むときに出る音（腕エアア等、左右で音に差が生じることがあります）
- リクライニング時の背もたれ部や座部のこすれ音（キュー音）
- 左右のもみ玉の高さが異なる（交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。）
- 縫製のこすれ音（ギュー音） ・ 「肩」使用時のキシミ音



● 縫製の特性上、部分的に軽微なしわや弛みが生じる場合がありますが、不良品ではありません。

● 生地特性上、ややにおいが感じられる場合がありますが、異常ではありません。

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
動作しない	電源プラグまたは本体側のコネクタが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに、コネクタをインレットに差し込んでください。	P6 P13 P14
	本体後側の右下部の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。	P6 P14
動作が途中で止まる（リモコンを押しても動作しない）	背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。本体後側の右下部の電源スイッチを入れ直してください。	P6 P9 P14
	無理な力がかかっていませんか？（安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。）	一旦背もたれ部から体を離し、本体後側の右下部の電源スイッチを入れ直し、もう一度初めから操作し直してください。	P6 P14
リクライニングができない	電源プラグまたは本体側のコネクタが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに、コネクタをインレットに差し込んでください。	P6 P13 P14
	背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。	P9 P18 P19
脚部が収納位置まで下らない	ふくらはぎ・足首エアアまたは足裏ローラーが「ON」になっていませんか？	ふくらはぎ・足首エアアまたは足裏ローラーを「OFF」にしてください。	P35 P45



リモコンの液晶画面に『エラー発生 電源スイッチを入れなおしてください』と表示された場合は、表示内容に従って、電源スイッチを入れ直してください。

エラー番号

- 上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。その際、左下に表示されるエラー番号をお伝えください。

BLUETOOTH接続について①

■ ペアリングができない

- マッサーチェアと BLUETOOTH 機器の距離を 1m以内に近づけてください。
- マッサーチェア本体の電源を入れなおしてから再度お試しください。
- ペアリング情報をリセットしてから、再度ペアリング操作を行ってください。(▶P52)
- BLUETOOTH 機器のプロファイルを設定してください。
設定方法は、BLUETOOTH 機器の取扱説明書をお読みください。
- BLUETOOTH 機器の仕様を確認してください。機器が BLUETOOTH のプロファイル、A2DP と GATT に対応していることが必要です。対応していない場合は、ご使用できません。

■ 接続できない

- 同時に複数の機器から BLUETOOTH 接続を行う事はできません。
 - すでにマッサーチェアと他の機器が BLUETOOTH 接続中の場合、新しく別の機器から BLUETOOTH 接続を行う事はできません。他に接続されている機器が無いか確認してください。
- ※リモコンの BLUETOOTH アイコンが青色で表示されている場合、他の機器が BLUETOOTH 接続中です。使用しない機器の接続を終了し、リモコンの BLUETOOTH アイコンがグレーで表示されるのを確認してください。

■ 接続に時間がかかる / 自動的に接続されない

- 手動接続を行ってください。
- スマートフォンの場合は BLUETOOTH の接続情報が記録されているので、iOS では設定→BLUETOOTH の "自分のデバイス"、Android では設定→接続済みの端末→以前接続されていたデバイスに、「Massage Chair H22」が表示されているかを確認し、接続を行う。(バージョンによって、名称が異なる場合があります。)
- ペアリング情報をリセットして、再度ペアリング操作を行ってください。
- 本機は、BLUETOOTH 接続した機器の接続情報を 5 台まで保持することができます。6 台以上のペアリングも可能ですが、メモリーには 5 台までの接続情報しか保持されません。すでに 5 台の情報を保持している状態で新たな機器の情報を保持し、自動接続したい場合、ペアリング情報リセット機能を使用して、保持している情報を破棄する必要があります。(▶P52)

- BLUETOOTH 機器 (スマートフォンなど) の操作に関しては機器により操作が異なるため、お持ちの BLUETOOTH 機器の取扱説明書をお読みください。

BLUETOOTH接続について②

■ 音が出ない / 音が小さい

- マッサージチェア本体の電源を入れ、リモコンの電源入れ、コースメニュー選択画面が表示されてから BLUETOOTH 機器の電源を入れてください。
- BLUETOOTH 機器の音量を大きくしてください。
- マッサージチェアと BLUETOOTH 機器の間に障害物を無くし、距離を近づけてください。
- BLUETOOTH 機器の音声出力先を BLUETOOTH 接続に切り換えてください。

■ 音が割れる / ノイズが出る / 音が途切れる

- BLUETOOTH 機器の音量を小さくしてください。
- 音楽等を再生中に、他の BLUETOOTH 機器から接続試行・検索された場合、ノイズ・音途切れの可能性あります。
- マッサージチェアから電子レンジ、無線 LAN などの機器を離してください。
- マッサージチェアからテレビ、ラジオやチューナー内蔵機器を離してください。これらの機器に影響を与える場合があります。
- BLUETOOTH 機器のイコライザー設定をオフにしてください。
- マッサージチェアと BLUETOOTH 機器の間に障害物を無くし、距離を近づけてください。

● BLUETOOTH 機器（スマートフォンなど）の操作に関しては機器により操作が異なるため、お持ちの BLUETOOTH 機器の取扱説明書をお読みください。

お願い 上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または当社のお客さま相談窓口までお問い合わせください。

愛情点検

⚠ 注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本体が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用中

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客さま相談窓口までお問い合わせください。

お願い

- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

仕様

本体仕様

販売名		マッサージチェア H22	
品番		SKS-H7200	
類別		機械器具 77 バイブレーター	
一般的名称		家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)	
医療機器認証番号		304ABBZX00024000	
定格	電源 (50/60Hz)	AC100V	
	時間	30分	
	入力 (消費電力)	125W (待機電力: 0.3W)	
	電動機消費電力	100W	
	電熱器消費電力	25W	
メカ (もみ玉) マッサージ 速さ調節範囲	もみ	4段階調節 (スロー:約8回/分 遅:約18回/分) (中:約24回/分 速:約30回/分)	
	たたき	4段階調節 (スロー:約250回/分 遅:約270~440回/分) (中:約370~540回/分 速:約470~650回/分)	
	上下移動	約 1.0 ~ 5.4cm/秒	
メカ (もみ玉) マッサージ 強さ調節範囲	自動コース時	7段階調節	
	手動選択時	12段階調節	
足裏ローラー強さ調節範囲		3段階調節	
足裏ローラー (円柱側面刺激) 自転回数		約 14 ~ 約 21 回 / 分	
エアーマッサージ強さ調節範囲		部位別7段階調節	
エアーマッサージ空気圧		約 45 kPa	
ヒーター設定温度		約 38 ~ 45℃ (室温 20℃ ~ 25℃の場合) ※室温等により体感温度が異なる場合があります。	
オートタイマー		約 7、18、30分	
リクライニング角度	背もたれ部	約 117度 ~ 164度	
	脚部	脚部エアー「ON」のとき	約 56度 ~ 84度
		脚部エアー「OFF」のとき	約 0度 ~ 84度
寸法	リクライニングしていないとき (脚部収納)	幅 約86×奥行 約141×高さ 約124cm (リモコンスタンド含む本体幅: 90cm)	
	リクライニングしたとき (脚部最大使用)	幅 約86×奥行 約212×高さ 約73cm	

本体仕様

質量	約96kg
張地	PVC レザー、ポリエステル
製造元	Johnson Health Tech. (Shanghai) Co., Ltd. / (CHINA)
製造販売元	株式会社フジ医療器

通信仕様

通信方式	Bluetooth 標準規格 Ver.4.1 準拠
出力	Bluetooth 標準規格 Power Class 1.5
最大通信距離	見通しの良い状態で 10m 以内
使用周波数帯域	2.4GHz 帯 (2.402GHz ~ 2.480GHz)
変調方式	GFSK $\pi/4$ DQPSK 8DPSK
対応 Bluetooth プロファイル	A2DP 1.3, GATT
対応コーデック	SBC (44.1kHz)
対応コンテンツ保護	SCMS-T 方式

 **Bluetooth**® 「BLUETOOTH® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社フジ医療器はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および商号は、それぞれの所有者に帰属します。」

モード毎の使用可能な機能

機能	ゲストモード	ユーザーカスタマイズモード	アプリモード
カスタマイズ機能	—	○	○
カスタマイズ情報のリセット	—	○	—
ペアリング情報のリセット	○	—	—
おすすめコース機能	—	—	○
動作履歴機能	—	—	○
配信コース機能	—	△ (コースの実行のみ)	○
チャイルドロック機能	○	—	—
ワンタッチモード機能	○	—	—

MEMO



保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

- 保証書（別に同梱してあります。）
お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 補修用性能部品の保有期間
当社は本機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証期間 保証書に記載

修理を依頼される時

P69 に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

- 保証期間中に修理を依頼される場合
ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)
- 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合
まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

- その他ご不明な点がある場合
アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

- 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。修理料金は、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

技術料 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

医療機器の修理に関して

本製品は医療機器です。医療機器の修理には、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づき修理する商品および修理の方法に応じて厚生労働省令で定める区分に従い、事業所ごとで許可を受けた修理業者による修理が必要です。この為、お客様ご自身の分解・修理のご要望はお受けできませんのでご了承ください。

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

フリーダイヤル

0120-027-612

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分 ※土日祝日、年末年始、夏季休業日を除く。

SKS-H7200の操作方法はソムリエコールにご相談ください。

フリーダイヤル

0120-113-706

FAX・Webでの受付も行っております。

FAX番号 06-4793-0818

Web

フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付しております。

フジ医療器ホームページ www.fujiiryoki.co.jp

FAX・Webでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

美と健康の総合メーカー

株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2023年1月24日(第1版)